

意欲に応え、支える日本語学習環境作り
—共生社会における地域と大学の連携—

報 告 書

令和5年度（2023年度）文化庁「生活者としての外国人」のための
特定のニーズに対応した日本語教育事業
地域日本語教育実践プログラム

令和6年（2024年）2月

学習院大学国際センター



目 次

はじめに	1
本報告書の目的・内容	2
事業実施体制	3
I. 2023年度「学習院大学わくわくとしま日本語教室」	5
1. 「学習院大学わくわくとしま日本語教室」の概要	5
2. 初期集中日本語教室	5
2-1. コース概要	5
2-2. コースの実際・成果	11
2-3. 課題と改善案	16
3. 自立を目指す日本語教室	17
3-1. コース概要	17
3-2. コースの実際・成果	21
3-3. 課題と改善案	27
II. 研修「生活日本語の教え方講座」	29
1. 概要	29
1-1. 経緯	29
1-2. 目的	29
1-3. 対象	29
1-4. 構成・内容	30
1-5. 各回の内容	30
2. 研修の実際・成果	33
2-1. 参加者	33
2-2. アンケート結果	34
3. 課題と改善案	36
3-1. 課題	36
3-2. 改善案	37
III. 普及・広報について	38
1. 「学習院大学わくわくとしま日本語教室」	38
1-1. 広報の概要	38
1-2. 広報の方法・広報先	38
2. 「生活日本語の教え方講座」	39
2-1. 広報の概要	39
2-2. 広報の方法・広報先	39

<資料>

- 資料 1. ポートフォリオ【3】このクラスで勉強すること(わくわくクラス)
- 資料 2. ポートフォリオ【4】教室外の目標と振り返り(わくわくクラス) 第 1 週
- 資料 3. ポートフォリオ【5】今日の授業(わくわくクラス) 第 1 回
- 資料 4. ポートフォリオ【3】このクラスで勉強すること(ぐんぐんクラス)
- 資料 5. ポートフォリオ【4】今日の授業(ぐんぐんクラス) 第 1 回
- 資料 6. ポートフォリオ【5】教室外の目標と振り返り(ぐんぐんクラス) 第 1 週
- 資料 7. ポートフォリオ【7】明日からのわたし(ぐんぐんクラス)
- 資料 8. 最終日のアンケート(わくわくクラス・ぐんぐんクラス)
- 資料 9. 「生活日本語の教え方講座」第 1 回アンケート
- 資料 10. 「生活日本語の教え方講座」第 3 回アンケート
- 資料 11. 学習院大学わくわくとしま日本語教室チラシ
- 資料 12. はじめて学ぶ わくわくとしま日本語教室@メロス言語学院チラシ
- 資料 13. はじめて学ぶ わくわくとしま日本語教室@大正大学チラシ
- 資料 14. 「生活日本語の教え方講座」チラシ

はじめに

2019年に「日本語教育の推進に関する法律」が公布・施行されました。この法律により、地域における日本語教育に対する国や地方公共団体、そして外国人等を雇用する事業主の責務が明らかにされ、日本語教育の体制作りに向けた動きが活発化しています。そんな中、日本語教師養成課程を持つ大学はどういった役割が求められているのでしょうか。

学習院大学は、1997年から地域在住外国人を対象とした日本語教室を運営しています。2013年からは、文化庁の「生活者としての外国人」のための日本語教育事業（地域日本語教育実践プログラム）を受託し、「生活者」を意識した教室を新設しました。以来、本学の日本語教育における専門性を生かして地域に貢献することを主な目的として、教室運営、教材開発、研修、シンポジウム等、様々な取り組みを行っています。2019年には、豊島区ご協力の下、区内の日本語教育関係機関・組織、外国人支援団体などが参加するネットワーク「日本語ネットとしま」を設立しました。会議を重ねるにつれて、豊島区内の日本語教育の様相が明らかになると同時に、連携協力が容易になってきています。

大学として地域に暮らす外国人等（日本語能力が十分ではない人々）の生活者の側面に注目した日本語教室を企画・運営するにあたり、大事にしてきたことがいくつかあります。そのうちの一つは、大学院生、修了生、本学の日本語教育専門家の専門性を生かした教室作りをすることです。具体的には、生活場面ですぐに使える日本語を学びながら日本語の基礎が形作られていく教室、限られた時間・期間の学習の中で自律的に学ぶ力が育まれる活動、協働での学びの意義が実感できる場所です。そして、あくまでも基礎段階にこだわり、それ以上のレベルは他の教室に任せる、ということです。これらを意識しながら、教室活動を考え、教材を開発してきました。同時に、それが可能となる人材を育成するための研修も行ってきました。

2022年度からは、文化庁事業「『生活者としての外国人』のための日本語教育事業：地域日本語教育実践プログラム」及び「学習院大学グランドデザイン 2039」第1期（2022年度～2026年度）の社会連携・社会貢献施策の一環として、新たな挑戦をしています。これまでの10年間の蓄積を踏まえ、いまだ解決できていない課題の中に「特定のニーズ」を見出して、それに応えるということです。10年にわたる実践経験から見出した課題を地域日本語教育全体の課題と捉え、将来を見据えながら、取り組んでいます。

本報告書は2023年度に取り組んだことの成果の一部をお知らせするものです。本学の事業についてご理解いただき、ご意見を頂戴できればと願っております。さらには、地域日本語教育の在り方を検討する際の一助となれば幸いです。

2024年2月

学習院大学 金田智子

本報告書の目的・内容

本書は、2023年度に学習院大学国際センターが行った地域日本語教育事業に関する報告書である。本学が実施する地域日本語教育事業は、「学習院大学グランドデザイン 2039」第1期（2022年度～2026年度）の社会連携・社会貢献施策である「日本語教育を通じた社会貢献」に位置づけられている。具体的な実施内容は以下の通りである。

1. 在住外国人に対する日本語教育の計画・運営・実施
2. ICTを活用した個別学習と対面による協働的な活動を融合した日本語教育プログラムの設計・運営・実施
3. 地域の日本語教育、国際交流、社会福祉関係の期間・組織との連携協力
4. 地域日本語教育に関する研修プログラム（対象：学生、地域住民）の実施

この中の1と4は、文化庁より受託した「令和5年度『生活者としての外国人』のための特定のニーズに対応した日本語教育事業：地域日本語教育実践プログラム」に含まれる。本報告書は、文化庁委託事業として実施した2種の日本語教室（初期集中日本語教室、自立を目指す日本語教室）と「生活者としての外国人」のための初期集中日本語教育を行うことができる人材育成のための研修について、概要と成果、課題を公表することを目的としている。併せて、日本語教室等を開催する際に、常に工夫が必要となる広報の現状についても紹介する。

2022年度から実施している日本語教室や研修は、いずれもそれまでの教育実践を基盤にしつつも、従来とは大きく異なる内容・方法となっている。2019年に実施した豊島区内日本語教育機関対象調査及び2020年実施の在住外国人対象調査の結果から明らかとなった課題、これまでの教育実践から捉えることができた課題を解決するための新たな試みであり、解決への途上にある。実践を重ねながら改善を加え、都度、公表・公開していく。

〔文化庁事業としての位置づけ〕

1. 事業名称

意欲に応え、支える日本語学習環境作り－共生社会における地域と大学の連携－

2. 取組名称

(1) 日本語を学ぶ基礎を形作る初期集中日本語教育

①初期集中日本語教室

②自立を目指す日本語教室

(2) 研修「未習者に対する生活日本語指導」

事業実施体制

1. 事業実施担当者

(1) 事業全体統括

金田智子（本学文学部教員）

(2) 日本語教育の実施

① 初期集中日本語教室 *以下は学習院大学関係者のみ

中上亜樹（本学文学部教員、統括、第3期指導担当）

渡辺陽子（専門嘱託、コーディネーター、第1・3期指導担当）

良永朋実（PD 研究員、第1期指導担当）

秋山文菜（本学人文科学研究科修了生、第1期指導担当）

李佳珊（本学人文科学研究科大学院生、第1期指導担当）

方億（同上）

劉洋（同上）

王灝（同上）

陳様（同上）

晝間今日子（同上）

金田智子（第3期指導担当）

柳本大地（本学国際センター教員、第3期指導担当）

<初期集中日本語教室用教科書作成>

金田智子、中上亜樹、渡辺陽子、唐木澤みどり、良永朋実

② 自立を目指す日本語教室

金田智子（統括）

良永朋実（コーディネーター、指導担当）

秋山文菜（指導担当）

方億（同上）

劉洋（同上）

王灝（同上）

陳様（同上）

晝間今日子（同上）

(3) 研修「未習者に対する生活日本語指導」

金田智子（企画）

唐木澤みどり（PD 研究員、企画運営）

2. 運営委員会 *役割：助言・評価

文野峯子（元人間環境大学）

米勢治子（東海日本語ネットワーク）

衣川隆生（日本女子大学）

中川祐治（大正大学）

田室寿見子（東京芸術劇場）

岡田麻矢（豊島区文化商工部学習・スポーツ課）

金田智子

中上亜樹

柳本大地

3. 事務

国際センター

*日本語教室実施にあたっては、東京芸術劇場の方々に授業をご担当いただきました。また、小さい子どものいる学習者方も教室に通えるようにするため、豊島区生涯学習保育サービスの方々に保育をご担当いただきました。

*日本語教室で緊急通報の仕方を練習する際には、豊島消防署目白出張所の方々にお越しいただきました。この場を借りて、お礼申し上げます。

I. 2023 年度「学習院大学わくわくとしま日本語教室」

1. 「学習院大学わくわくとしま日本語教室」の概要

学習院大学では 2013 年度より文化庁事業「『生活者としての外国人』のための日本語教育事業」、2023 年度からは「『生活者としての外国人』のための特定のニーズに対応した日本語教育事業」を受託し、地域日本語教育事業の一環として豊島区近隣在住の外国人住民を対象に日本語指導を行う「学習院大学わくわくとしま日本語教室」を運営している。毎年度、地域社会の課題解決に向けたテーマを設定し、学習院大学文学部日本語日本文学科教員・大学院生・修了生と国際センター教職員・PD 研究員が中心となり教室を運営してきた。

2023 年度は、2022 年度から引き続き、「豊島区は都内でも特に外国人比率の高い地域であるにもかかわらず、基礎的な日本語を身につけられる場が乏しい」という課題解決に向け、学習院大学において、初期集中日本語教室「はじめて学ぶわくわくとしま日本語教室」（以下、わくわくクラス）と、毎週土曜日に開催する自立を目指す日本語教室（ぐんぐんクラス）を運営した。初期集中日本語教室においては、学習経験が限定的であるが故に言語学習についての誤解を持つ学習者、適切な学習行動が取れない学習者への対応も新たな課題とした。尚、いずれの教室も、カリキュラムは文化庁の「標準的なカリキュラム案」と「生活 Can do」を活用して設計・計画している。

2. 初期集中日本語教室

2-1. コース概要

2-1-1. コースについて

本コースでは、基礎的な日本語能力を持たない「生活者としての外国人」に対して、ゼロから学べる短期集中型の日本語学習の場を提供する。「日本語の基礎」を身に付け日常生活の中で最低限の日本語を使えるようになることを目指す。また、教室修了後も必要に応じて学び続けることができるようになるための土台を築くこともねらっている。授業は講師一人が複数の学習者に教授する一斉授業形式であった。

「日本語の基礎」を短期集中で学べるように、生活ですぐに実践でき、人間関係を広げることを促す内容を、標準的なカリキュラム案及び「生活 Can do」の A1 の項目から選定し、シラバスを構成した。

外国語学習に対する根拠のないビリーフ等があったり、自学を助ける教材・リソースの活用になじみがないために日本語学習の継続に困難を抱える人のため、コースの内容に参加者自身のビリーフや学習方法を振り返ったり、他の人と共有し合う機会や、インターネット上で利用できる教材・リソースの紹介と試用をする機会を設けた。

尚、来日して間もない人が学習できる場を増やすため、今年度は初期集中日本語教室を 3 期開催した。豊島区内の教育機関であるメロス言語学院、大正大学とカリキュラムを共有し開催した。メロス言語学院と共催した教室は「はじめて学ぶわくわくとしま日本語教室@メロス言語学院」、大正大学と共催した教室は「はじめて学ぶわくわくとしま日本語教室@大正大学」とした。

2-1-3. 対象

豊島区または近隣地域に在住・在勤の16歳以上の人で、来日して間もない日本語初学者、在住期間が長くても日本語学習の機会がなかった人が対象である。

2-1-4. 内容

各期の開催時期、場所は以下の表のとおりである。

表1 初期集中日本語教室 各期概要

期	名称	開催時期	時間	場所
1	学習院大学わくわくとしま日本語教室（わくわくクラス）	2023年 8月21日（月） ～9月8日（金）	9:30から12:30 （3時間） 全15回、45時間	学習院大学
2	はじめて学ぶわくわくとしま日本語教室@メロス言語学院	2024年 1月9日（火） ～1月22日（月）	9:30から12:30 （3時間） 全10回、30時間	メロス言語学院
3	はじめて学ぶわくわくとしま日本語教室@大正大学	2024年 1月29日（月） ～2月16日（金）	10:00から12:30 （2.5時間） 全15回、37.5時間	大正大学 すがも街なかキャンパス プロダクトスタジオV

シラバスと教材は学習院大学が作成し、3教室で共有した。

表2 初期集中日本語教室 カリキュラム（1期及び3期）

回	テーマ	Can do
1	自己紹介をする／オリエンテーション	①日本語教室や国際交流のイベントに参加し、初めて会った人に、名前、出身などを言ったり、聞かれたら答えることができる。 ②新しいところに引っ越したときなどに、近所の人に、「よろしくお願いします」など、基本的なあいさつをすることができる。
2	毎日のあいさつ／教材・日本語学習アプリの使い方	①友人や近所の人と、時間帯に合った基本的なあいさつを交わすことができる。 ②友人や近所の人と、その日の天気や気候について、「いい天気ですね」「暑いですね」などの基本的なあいさつを交わすことができる。 ③自分の持ち物や活動の際に使う名札に自分の名前を書くことができる。
3	ケーキを買う	①店で買いたいものがあるとき、実物を指しながら、「これ、ください」など、短い簡単な言葉で頼むことができる。 ②店で買物をするとき、買いたいものや個数を伝えることができる。

		<p>③「こちらでよろしいですか」などと店員に聞かれたときに、確認されていることが理解できる。</p> <p>④ファストフード店でメニューを見て、自分が知っている食べ物や飲み物の名前など、いくつかの情報を理解することができる。</p>
4	飲食店で食事をする	<p>①飲食店に入ったとき、人数を店員に言うことができる。</p> <p>②店や飲食店などで、「すみません」などの表現を使って、店員を呼ぶことができる。</p> <p>③飲食店で、メニューを指さしながら、料理や飲み物を、「これをください」など簡単な言葉で注文することができる。</p> <p>④ファストフード店やレストランなどでメニューを見て、自分が知っている食べ物や飲み物の名前など、いくつかの情報を理解することができる。</p>
5	スーパーで買い物する	<p>①会計時に店員が言う金額を聞いて理解できる。</p> <p>②レジで聞かれること（レジ袋、ポイントカード、箸、スプーン、フォークの利用）を聞いて理解して対応できる。</p> <p>③レシートを見て、何がいくらだったのか、値段に間違いはないかなどを確認することができる。</p>
6	街を歩く	<p>①目的地への行き方が分からないとき、近くの人に、住所のメモ等を見せながら、「これ、どこですか」など、短い簡単な言葉で尋ねることができる。</p> <p>②駅や街中などにある案内板や簡単な地図を見て、目的地を確認することができる。</p>
7	薬局で薬を買う	<p>①薬局で欲しい薬の種類や量などを聞かれたとき、短い簡単な言葉で答えることができる。</p> <p>②以前も用いた薬であったり、自分が知っている薬であったりする場合は、ラベルを見て確認することができる。</p>
8	病院を探す	<p>①体の調子が悪いとき、「おなかが痛いです」「気持ちが悪いです」など、短い簡単な言葉で周りの人に伝えることができる。</p> <p>②健康診断や定期検診などで指定された病院のウェブサイトアクセスし、診察日や時間を確認することができる。</p> <p>③看板や案内板に書かれた診療科名を見て理解することができる。</p>
9	診察を受ける／学習方法を見直す	<p>①病院の受付などで、「初めてですか」「保険証はありますか」などの基本的な質問に答えることができる。</p> <p>②自分に向かってゆっくりとはっきりと話されれば、「口を大きく開けてください」「よく休んでください」「薬を1日3回飲んでください」など、医者のごく簡単な指示を聞いて、理解することができる。</p> <p>③さまざまな学習方法や学習リソースがあることを知り、新しいことを試す。</p> <p>④言語学習に関する自分のビリーフを見直す。</p>
10	避難訓練を受ける	<p>①地図を見ながら、防災メモに、自宅から近い避難所の名前などを書き込むことができる。</p> <p>②地震発生時に避難するため、ゆっくりとはっきりと話されれば、</p>

		<p>「走らないでください」など、ごく簡単なアナウンスを聞いて、理解することができる。</p> <p>③避難グッズなど初めて見る物について、使い方などを尋ねて、実物を触り、実演しながら説明されれば理解できる。</p>
11	一日の過ごし方について話す／学習習慣について話す	<p>①普段の一日の行動を簡単な言葉で人に話すことができる。</p> <p>②日本語学習について、現在の習慣を話すことができる。これからの計画を考え、話すことができる。</p>
12	訪問時のあいさつ	<p>①友人や知り合いが家に来たり、友人の家に行ったりしたとき、「いらっしゃい」「おじゃまします」「どうぞ」「つまらないものですが」などの基本的なあいさつを交わすことができる。</p> <p>②友人や知り合いの家で目についたものをほめたり、それについて簡単な質問をしたりすることができる。</p> <p>③友人や知り合いの家から帰る際に、「そろそろ失礼します」などと暇乞いの言葉を言うことができる。</p> <p>④友人や知り合いにメールを送るときに、自分の名前や「こんにちは」や「ありがとう」など、定型の簡単なメッセージを日本語で入力することができる。</p>
13	ゴミを捨てる	<p>①住んでいる地域やマンションのごみ収集所で、近所の人に実際にごみを見せながら、何曜日に捨てることができるか尋ね、ゆっくりとはっきりと簡潔に話されれば、答えを理解することができる。</p> <p>②ごみの出し方を間違えて注意されたとき、「すみません」などの謝りの言葉を言うことができる。</p> <p>③不燃ごみの陶器・ガラス、包丁・はさみなどに「キケン」などと書いたり、スプレー缶に「スプレー」と書くことができる。</p> <p>④集積所の表示から、記号と曜日の漢字を読み取り、収集日を確認することができる。</p>
14	区の施設を利用する	<p>①利用カードの申し込み用紙に名前や住所などを書くことができる。</p> <p>②図書館の本の予約をするとき、予約したい本のタイトルを入力したり、名前や電話番号など必要な情報を入力したりすることができる。</p> <p>③図書館の窓口で、本を借りる、本を探す、予約した本を受け取るなどを「これを借りたいです」「英語の本はありますか」「予約した本を受け取りたいです」などと短く簡単な言葉で、窓口の人に伝えることができる。</p>
15	学習のまとめ／修了式	

はじめて学ぶわくわくとしま日本語教室@メロス言語学院は、期間を10日間にした。それに伴い、カリキュラムが次の表のように調整された。

表3 初期集中日本語教室 カリキュラム (2期)

回	テーマ	Can do
1	オリエンテーション	授業の進め方などについてのオリエンテーション
	自己紹介をする	①日本語教室や国際交流イベントに参加し、初めて会った人に、名前、出身などを言ったり、聞かれたら答えたりすることができる。 ②新しいところに引っ越したときなどに、近所の人に「よろしくお願ひします」など基本的なあいさつをすることができる。
	毎日のあいさつ	①友人や近所の人と、時間帯に合った基本的なあいさつを交わすことができる。 ②友人や近所の人と、その日の天気や気候について「いい天気ですね」「暑いですね」などの基本的なあいさつを交わすことができる。 ③自分の持ち物や活動の際に使う名札に自分の名前を書くことができる。
2	ケーキを買う	①店で買いたいものがあるとき、実物を指しながら、「これ、ください」など短い言葉で頼むことができる。 ②店で買い物をするとき、買いたいものや個数を伝えることができる。 ③「こちらでよろしいですか」などと店員に聞かれたときに、確認されていることが理解できる。 ④ファストフード店(ケーキ屋)でメニューを見て、自分が知っている食べ物(や飲み物)の名前など、いくつかの情報を理解することができる。
3	飲食店で食事をする	①飲食店に入ったとき、人数を言うことができる。 ②店や飲食店などで「すみません」などの表現を使って、店員を呼ぶことができる。 ③飲食店でメニューを指さしながら、料理や飲み物を、「これ、ください」などの簡単な言葉で注文することができる。 ④ファストフード店やレストランなどでメニューを見て、自分が知っている食べ物や飲み物の名前など、いくつかの情報を理解することができる。
4	スーパーで買い物する	①会計時に店員が言う金額を聞いて理解できる。 ②レジで聞かれること(レジ袋、ポイントカード、箸、スプーン、フォークの利用)を聞いて理解して対応できる。 ③レシートを見て、何がいくらだったのか、値段に間違いはないかなどを確認することができる。
5	街を歩く	①目的地への行き方がわからないとき、近くの人に住所のメモなどを見せながら、「これ、どこですか」など、短い簡単な言葉で尋ねることができる。 ②駅や街中にある案内板や簡単な地図を見て、目的地を確認することができる。

	薬局で薬を買う	<p>①薬局で欲しい薬の種類や量などを聞かれたとき、短い簡単な言葉で答えることができる。</p> <p>②以前も用いた薬であったり、自分が知っている薬であったりする場合は、ラベルを見て確認することができる。</p>
6	病院を探す	<p>①体の調子が悪いとき、「おなかが痛いです」「気持ちが変わります」など簡単な言葉で周りの人に伝えることができる。</p> <p>②健康診断や定期健診などで指定された病院のウェブサイトアクセスし、診察日や時間を確認することができる。</p> <p>③看板や案内板に書かれた診療科名を見て理解することができる。</p>
	診察を受ける	<p>①病院の受付などで「初めてですか」「保険証はありますか」などの基本的な質問に答えることができる。</p> <p>②自分に向かってゆっくりとはっきりと話されれば、「口を大きく開けてください」「よく休んでください」「薬を1日3回飲んでください」など、医者のごく簡単な指示を聞いて理解することができる。</p>
7	避難訓練	<p>①地図を見ながら、防災メモに、自宅から近い避難所の名前などを書き込むことができる。</p> <p>②地震発生時に避難するため、ゆっくりとはっきりと話されれば「走らないでください」など、ごく簡単なアナウンスを聞いて理解することができる。</p> <p>③避難グッズなど初めて見る物について、使い方などを尋ねて、実物を触り、実演しながら説明されれば理解できる。</p>
8	一日の過ごし方について話す／学習習慣について話す	<p>①普段の一日の行動を簡単な言葉で人に話すことができる。</p> <p>②日本語学習について、現在の習慣を話すことができる。これからの計画を考え、話すことができる。</p>
	区の施設を利用する	<p>①図書館の窓口で、本を借りる、本を探す、予約した本を受け取るなどを「これを借りたいです」「英語の本はありますか」「予約した本を受け取りたいです」などと短く簡単な言葉で窓口の人に伝えることができる。</p>
9	訪問時のあいさつ	<p>①友人や知り合いが家に来たり、友人の家に行ったりしたとき、「いらっしやい」「おじゃまします」「どうぞ」「つまらないものですが」などの基本的なあいさつを交わすことができる。</p> <p>②友人や知り合いの家で目についたものをほめたり、それについて簡単な質問をしたりすることができる。</p> <p>③友人の知り合いの家から帰る際に、「そろそろ失礼します」などと暇乞いの言葉を言うことができる。</p> <p>④友人や知り合いにメールを送るときに、自分の名前や「こんにちは」や「ありがとう」など、定型の簡単なメッセージを日本語で入力することができる。</p>
10	ごみを捨てる	<p>①住んでいる地域やマンションのごみ収集所で、近所の人に実際にごみを見せながら、何曜日に捨てることができるか尋ね、ゆっく</p>

		<p>りはっきりと簡単に話されれば、答えを理解することができる。</p> <p>②ごみの出し方を間違えて注意されたとき、「すみません」などの謝りの言葉を言うことができる。</p> <p>③不燃ごみの陶器・ガラス・包丁・はさみなどに「キケン」などと書いたり、スプレー缶に「スプレー」と書くことができる。</p>
--	--	--

2-2. コースの実際・成果

以降は、学習院大学で2023年8月21日～9月8日に実施した初期集中日本語教室1期の「わくわくクラス」について述べる。

2-2-1. 教材について

教材は学習ポートフォリオと各課の教材からなる。学習ポートフォリオによって日本語学習の目標設定と学習者自身の能力や日本語使用の実践についての振り返り、教室外での活動の意識化を行い、日本語能力や学習能力の伸長を自己モニターできるようにする。また学習者同士での相互評価も取り入れる。学習ポートフォリオの構成は以下のとおりである。記入する言語は、母語など書きやすい言語とした。

表4 学習ポートフォリオ構成

	タイトル	内容
1	コースの前に	<p>【初回記入】</p> <p>来日時期や理由などの基本的な情報、日本語でできることを書く。</p>
2	これからのわたしの目標	<p>【初回記入】</p> <p>日本でどのように生活したいか、日本語で何ができるようになりたいか目標を立てる。</p> <p>【初回・最終回記入】</p> <p>「にほんごチェック」での判定結果を書く。</p>
3	このクラスで勉強すること	<p>【初回・最終回記入】</p> <p>コースで扱われるテーマとCan doが一覧になっている。初回時点でどの程度できるかを自己評価し、最終回に再度自己評価する。</p>
4	教室外の目標と振り返り	<p>【週末記入】</p> <p>金曜日に週末日本語学習に繋がる活動として何を頑張るかを書き、週明けにどの程度頑張れたかを振り返る。日本語使ったことを記録する。</p>
5	今日の授業	<p>【毎回記入】</p> <p>各日のテーマ学習後に記入、その日のCan doがどの程度達成できるようになったか自己評価、クラスメートと用紙を交換して相互評価も行う。</p>
6	コースの後に	<p>【最終回記入】</p> <p>コース終了後の目標や希望を書く。</p>

各課の教材の構成は以下のとおりである。

表5 各課の教材の構成

	見出し	内容
1	考えてください	3枚程度のイラストから場面や、その場面での日本語のやり取りを想像させる。
2	思い出してください	その課で学ぶことを来日前や来日後の生活でしたことがあるか等を聞き、既有知識の活性化や、動機づけを促す。
3	練習してください	場面ごとの短いやり取りを聞き、そこで使われる日本語表現の理解をしたうえで、発話につながる練習をする。
4	やってみてください	実際の場面を想定して日本語でやり取りをする。
5	ことば	その課で出てくることばのうち、訳が必要と思われるものや重要なものを提示。
6	スクリプト	主な場面の会話例を提示。
※	読んでください	メニュー、看板などから、文字を探すなど、文字を読む練習をする。Can doに読むことが含まれる場合にのみ教材に含まれる。
※	書いてください	自分の名前を書く、スマホなどで日本語入力をするなど、文字を書く練習をする。Can doに書くことが含まれる場合にのみ教材に含まれる。

2-2-2. 授業の実際：わくわくクラス

わくわくクラスでは、授業は50分1コマとして、1日3コマ実施した。1回の授業の流れは、まず日本語の学習をしてから、「ポートフォリオ【5】今日の授業」で、その日のCan doを見て、どのくらいできるようになったかを自己評価することに加え、クラスメートにも評価してもらい相互評価を行う。金曜日の授業の最後に、「ポートフォリオ【4】教室外の目標と振り返り」を使用し、日本語を上達させるために週末努力することを各自が考えて書いた。週明けの月曜日にそれがどのくらいできたかを自己評価し、その理由を書いた。また、週末に日本語でしたことを記録した。これらはいずれも母語等を使用することを想定している。

特徴的な授業について、以下に紹介する。

(1) 避難訓練を受ける

地震等の災害時に「避難してください」「机の下に入ってください」等の指示を理解し、行動できるようにするための練習や、防災グッズについて他の人に質問をして使い方を教えてもらう練習をおこなった。また、豊島区の防災地図の確認、自宅の近くの避難所を探すなどとした。次の写真は、防災グッズの使い方を質問しているところである。



(2) 学習のまとめ「タスク大会」

最終回は、コースの学習のまとめとして、これまで学習した場面のやり取りのいくつかを再度やってみる「タスク大会」を実施した。教室内には「ケーキ屋」「コンビニ」「病院」「ドラッグストア」「ゴミ捨て場」のブースを設置しており、教師と補助者が各ブースで店員や医師役を演じる。学習者はタスクカードの指示を見ながら、順番に各ブースをめぐるそこで店員や医師とやり取りをして、品物カードや薬カードをもらう。最後に、全員が席に戻ってそれぞれのタスクカードの内容と、実際にもらったカードの内容があっているかを確認し、それぞれのタスクの達成度合いを確認した。下の写真は、タスクシートを持った学習者が各ブースを回っているところ（写真左）、病院のブースで医師役の補助者に学習者が自分の症状を伝えているところ（写真右）である。



2-2-3. わくわくクラスの成果について

(1) 学習者

わくわくクラスにおいて継続的に通った学習者 6 名のうち、15 回参加した者は 3 名、12 回参加した者は 2 名、6 回参加した者は 1 名だった。出身国・地域別内訳は中国が 3 名、シンガポールが 1 名、トルコが 1 名、フィリピンが 1 名だった。この学習者 6 名のうち、5 名が後述するぐんぐんクラスにも参加し、継続的に日本語を学習したことは成果と言える。

(2) 「日本語能力自己評価ツール にほんご チェック！」による判定

コース初回と最終回に、文化庁「にほんご チェック！」で「読むこと」「書くこと」「聞くこと」

「話すこと（発表）」「話すこと（やり取り）」のレベルを自己評価してもらう時間を設けた。尚、自己評価を記録する用紙では、「読むこと」「書くこと」「聞くこと」「話すこと」の4項目とした。

初回と最終回で自己評価した学習者は2名だった。初回の自己評価では2名とも、4項目で「-」と記入していたが、最終日には、1名は4項目をA1、もう1名は「聞くこと」「話すこと」をB1、「読むこと」「書くこと」をA1と記入しており、自己評価の変化が見られた。

(3) 学習者へのアンケート

最終日に行った無記名式のアンケートでは、日本語使用、日本語の上達、日本語での生活、日本文化・社会・習慣、日本語の勉強時間、授業外の日本語学習の有無と方法、教室の満足度、日本語学習への意欲、教室の良かった点、改善点、今後日本語でできるようになりたいこと、など、11の項目について質問した。英語・中国語・トルコ語に訳したものを配布し、回答はこのいずれかで記入してもらった。

以下の表6に、アンケート結果を示す。回答数は5である。記述式回答は日本語訳したものである。

表6 コース終了時のアンケート結果

	質問	回答
1	この教室に来る前よりも今のほうが、生活の中でよく日本語を使うようになったと思いますか。	1) 変わらない 0 2) 前よりも少し使うようになった 0 3) 前よりも使うようになった 5 4) 前よりもかなり使うようになった 0
2	1. この教室に来るようになって、日本語が上手になったと思います 2. たとえば、どんな時に上手になったと感じますか。または、どんな時に、まだ上手になっていないと感じますか。	1) 変わらない 0 2) 前よりも少し上手になった 1 3) 前よりも上手になった 2 4) 前よりもかなり上手になった 2 <自由記述> ・様々な場面でいくつかの文を聞き取ることができた。簡単な日本語で人にあいさつすることができて、スーパーで「袋はいりますか」を聞き取って答えることができた。 ・買い物や外食で、店員の言葉がわかり、簡単に自分の要求を伝えることができて、日本語が上達したような気がします。もっと交流したいときは、自分の日本語のレベルを高める必要があると感じます。 ・自分の個人的な意見を、適切なタイミングで、明確に表現し、伝えることができるようになりました。等
3	1. この教室に来る前よりも今のほうが、日本で生活しやすくなったと思いますか。	1) 変わらない 0 2) 前よりも少し生活しやすくなった 3 3) 前よりも生活しやすくなった 2 4) 前よりもかなり生活しやすくなった 0

	2.たとえば、どんな時に生活しやすくなったと感じましたか。どんなところに変化がないですか？	<p><自由記述></p> <ul style="list-style-type: none"> ・人と交流できた時は、達成感を感じる。 ・言葉のやり取りで相手の表現をより理解できたとき、生活がもっと楽になったと感じます。より深い表現したいことはまだできない、基本的な日常生活のコミュニケーションだけ。 ・子供と日本語でより交流ができました。まだ入門なので、社交は変わりません。 等
4	この教室に来る前よりも今のほうが、日本の文化・社会・習慣について知っていることが増えたと思いますか。	<p>1)変わらない 1</p> <p>2)前よりも少しふえた 2</p> <p>3)前よりもふえた 1</p> <p>4)前よりもかなりふえた 1</p>
5	この教室に来る前よりも今のほうが、教室の外で日本語を勉強する時間はふえたと思いますか。	<p>1)変わらない 0</p> <p>2)前よりも少しふえた 2</p> <p>3)前よりもふえた 2</p> <p>4)前よりもかなりふえた 1</p>
6	授業外で日本語を勉強しましたか。した場合は何を使いましたか。	<p>1)勉強しなかった 0</p> <p>2)この教室の紙の教材を使って勉強した 5</p> <p>3)この教室とは関係ない教材を使って勉強した 2</p>
	週に何回、何分ぐらいしましたか。	<p>2) を選んだ人のうち、3名が週5回、1名が2回、1名は無回答。勉強時間は15分～30分と幅がある。</p> <p>3) については『みんなの日本語』で週3～4回60分程度、TikTokで週2回、60分程度、という回答があった。</p>
7	この教室の内容に満足していますか。	5)かなり満足している 5
8	もっと日本語を勉強したいと思いますか。	5)思う 5
9	このクラスを振り返って、よかったと思う点をそれぞれ具体的に書いてください。(授業の内容、教材、授業方法、ポートフォリオの活用、教師についてなど、なんでも)	<p><自由記述></p> <ul style="list-style-type: none"> ・1.病院、ゴミ捨て、避難所、図書館などのカリキュラムの設定が大好きで、日本の生活習慣を理解し、日本の生活に早く溶け込み、日本の文化を学ぶことができます。2.学習教材の準備にも非常に力を入れており、授業にはいくつかのインタラクティブなコーナーがあり、実際のシーンを授業中に置くことができ、この点はとてもすばらしく、作った小さなカードもとてもいいです。3.先生は筋道が立っていて、とても辛抱強いです。 ・主に授業の教え方：先生とクラスメートの交流、いろいろな発音練習、いろいろなシーンでの練習 ・クラスの内容、教材、教え方 等
10	このクラスを振り返って、改善したほうが良いと思う点、要望などをそれぞれ具体的に書いてください。(授業の内容、教	<p><自由記述></p> <ul style="list-style-type: none"> ・図の意味がよくわからないときがある、もっと明確にする必要がある。一部の単語綴りを書いてもらえれば、正しい発音をより早く理解することができる。等

	材、授業方法、ポートフォリオの活用、教師についてなど、なんでも)	
11	生活の中で日本語で、近い将来、できるようになりたいことはありますか。参考として、教えてください。	<自由記述> <ul style="list-style-type: none"> ・さまざまな場面で、人の話を聞いて的確に答えること ・日常生活、すべて日本語でできるようになることを望みます。」 ・仕事、生活、社交、旅行、すべて ・自分について、地理政治についてディスカッションする ・イベントに参加する、公的書類や本や雑誌を読む等

2-3. 課題と改善案

授業での文字の扱いに課題が残った。文字に困難を抱える学習者にとっては、文字に焦点を当てる機会が不十分であり、ひらがな・カタカナを読むこと、書くことへの苦手意識がぬぐえなかった。

文字に親しむ、文字に関心を持てる活動を取り入れることにより、文字が部分的にでも読める、書けることで得られるメリットを感じてもらおう方向付けを授業に盛り込むことで改善したい。

わくわくクラスの教材について、授業担当者から実際に使ってみた感想や、練習の不足、イラストのわかりにくさなどの指摘を受けた。2期、3期に向けて修正改良を加えた。今年度の教材の課題点をさらに改良し、来年度以降、完成版として公開し、他機関・他地域での活用促進を目指す計画である。

3. 自立を目指す日本語教室

3-1. コース概要

3-1-1. コースについて

「ぐんぐんクラス」は、よく使われる日常的表現を用いたやりとりならできるというレベルの「生活者としての外国人」に対して開催される「自立を目指す日本語教室」である。

このクラスでは、「学ぶ力」を身につけることを目的に、コミュニケーションのための日本語の文法に対する意識を高めていくような授業デザインを試みた。また、社会（コミュニティ）の中で日本語を学び使うことに対する意識を高めるため、自己調整学習の考え方を取り入れた活動、言葉の意味やルール、形の違いなどについて学習者自身が気づき、発見していく活動などを取り入れた。さらに、日本語を学びコミュニケーションすることに対する動機を高めるため、教室内外で一般の日本人や各種専門家とのやりとりを促す活動、日本語を楽しむ機会を組み込んだ。

3-1-2. コース目標

本コースでは、「生活者としての外国人」のための「自立を目指す日本語教室」として、以下の2つのコース目標を設定した。

- ① よく使われる日常的表現を用いたやりとりならできるというレベルの「生活者としての外国人」が、公的機関や各種サークル等の活動に参加し、コミュニティの中で日本語を使い、自立的・自律的に学び続けるための基礎的な力を身につけ、催し等に主体的に参加したり、日本人とのちょっとしたやりとりを行ったりできるようになる。
- ② 日本の文化や日本社会についての理解を深める。

3-1-3. 対象

このクラスは、豊島区または近隣地域に在住・在勤の「生活者としての外国人」であり、ひらがな・カタカナや挨拶などの知識はあるが一人でできることが限られている学習者を受講の対象としている。そのため、ひらがなとカタカナが読めることを受講の条件とした。

3-1-4. 授業の構成・内容

授業は2023年9月16日（土）から2024年1月27日（土）までの全17回、各回9：30から12：30までの3時間であった。

授業の内容は、「生活 Can do」（文化庁）から、A1の内容を中心に「自立を目指す日本語教室」に適すると考えられるものを選定し、テーマや学習項目によっては A2 の内容を取り入れた。なお、作成したカリキュラムの中で用いている Can do には、テーマや学習項目に応じて表現をアレンジしているものもある。

各回の授業内容（学習のテーマと目標とする生活 Can do）は、次の表1の通りである。

表1：ぐんぐんクラスの授業内容（カリキュラム）

回	月日	テーマ	Can do
1	9月16日	自己紹介をする	<p>①初めて会った人の前で自己紹介するとき、日本に来ることになったきっかけや、どのくらい日本にいるかなど、短い簡単な言葉で話すことができる。(A2)</p> <p>②新しいところに引っ越ししたときなどに、近所の人に、「これからお世話になります」「よろしくお願ひします」など、基本的なあいさつをすることができる。(A1)</p>
2	9月23日	バス・電車に乗る	<p>①駅で駅員に、目的地への行き方や電車の乗り方などについて質問し、いくつかの簡単な答えを理解することができる。(A2)</p> <p>②バスの運転手に、目的の停留所までどのくらいかかるか、短い簡単な言葉で尋ね、ゆっくりとはっきりと話されれば、答えを理解することができる。(A1)</p> <p>③電車内で、遅延や振替輸送など、いつもと違うアナウンスが流れたとき、近くの人に、何のアナウンスか、どうしたらいいかを聞き、答えを理解することができる。(A2)</p> <p>④駅などで、「東口」などの掲示を見て出入口を確認することができる。(A1)</p> <p>⑤場所がわからない際には、誰かに尋ねたり、答えを理解したりすることができる。(A1)</p>
3	9月30日	洋服店で買い物する	<p>①店員に、例えば「着てみてもいいですか」などの覚えた表現を使って、試着できるか尋ね、ゆっくりとはっきりと話されれば、答えを理解することができる。(A1)</p> <p>②デパートなどの店員に、店頭に出ている衣料品の他の色やサイズがあるかなどについて質問し、いくつかの簡単な答えを理解することができる。(A2)</p> <p>③店で代金を払うとき、クレジットカードが使えるかどうか尋ね、ゆっくりとはっきりと話されれば、答えを理解することができる。(A1)</p> <p>④パンツの裾上げについて、「どのくらい短くしますか」などの簡単な質問に答えたり、「1週間後に取りに来てください」などの店員の説明を理解したりすることができる。(A2)</p>
4	10月7日	病院に行く (診察・処方箋薬局)	<p>①かかりつけの病院での診察のとき、体のどこがどのくらい、いつごろから痛いかなどの自分の体調や症状に関する簡単な質問に対して、短い簡単な言葉で答えることができる。(A2)</p>

			<p>②医者からの病気への簡単な対処法、生活上の基本的な留意点についての簡単な説明や指示を聞いて理解することができる。(A2)</p> <p>③薬局・薬店で、薬の説明書を見ながら説明されれば、薬剤師や店員からの薬の名前や効果、用法・用量などの簡単な説明や指示を聞いて、理解することができる。(A2)</p>
5	10月14日	プレゼントを選ぶ・買う	<p>①友人や知人から、自分が買いたいものを扱っている店の開店時間や場所などについての簡単な情報を得ることができる。(A2)</p> <p>②デパートなどの売場で、店員に、買いたいものがどこにあるか尋ね、ゆっくりとはっきりと話されれば、答えを理解することができる。(A1)</p> <p>③友人や店員に、知り合いの結婚や出産、誕生日などのお祝いに、どんなもの、いくらぐらいのものを贈ったらいいか質問し、簡単な情報を得ることができる。(A2)</p> <p>④店員に、ラッピングの希望を伝え、リボンの色の指定など、短い簡単な言葉でサービスを依頼することができる。(A2)</p>
6	10月21日	相手のことを知る	<p><目標></p> <p>①クラスメイトのことを知る。</p> <p>②日本語や体を使ってたくさんコミュニケーションをする。</p> <p style="text-align: right;">*生活 Can do は不使用</p>
7	10月28日	タクシーに乗る	<p>①タクシーの運転手に行き先を伝えることができる。(A1)</p> <p>②タクシーの運転手に、行き先までどのくらいかかるか、短い簡単な言葉で尋ね、ゆっくりとはっきりと話されれば、答えを理解することができる。(A1)</p> <p>③目的地への行き方について、短い簡単な言葉で説明することができる。(A2)</p>
8	11月4日	近所のイベントに参加する	<p>①地域の子供会の行事に関する短い簡単なお知らせを見て、日時や場所、内容、参加費、持ち物など、必要な情報を探し出すことができる。(A2)</p> <p>②地域の日本語教室や国際交流のイベントなどについて、日時や参加費、内容などの簡単な情報を、友人に質問したり、答えたりすることができる。(A2)</p>
9	11月11日	知り合いをイベントに誘う	<p>①職場の人を誘うために、近所で行われるイベントの日時を伝え、一緒に行くかどうか、短い簡単な言葉で尋ねたり、誘いに答えたりすることができる。(A2)</p> <p>②友人を誘うために、イベントの日時を伝え、一緒に</p>

			行くかどうか、短い簡単な言葉で尋ねたり、誘いに答えたりすることができる。(A2)
10	11月18日	郵便局を利用する	<p>①見本があれば、はがきや封筒に、宛名や差出人の住所や名前などを書くことができる。(A1)</p> <p>②友人への年賀状や誕生日カードに、「あけましておめでとうございます」「お誕生日おめでとうございます」など、定型の簡単なメッセージを書くことができる。(A1)</p> <p>③ポストの投かん口の「手紙・はがき」「その他の郵便」「大型」「速達」など、短い表示を見て、理解することができる。(A1)</p> <p>④郵便物や宅配便の不在連絡票の短い簡単な文を見て、再配達依頼の電話番号やURL、再配達可能な期間など、必要な情報を探し出すことができる。(A2)</p> <p>⑤郵便局やコンビニなどで荷物を送るとき、送り方や送料などについて質問し、いくつかの簡単な答えを理解することができる。(A2)</p>
11	12月2日	消防① 119番通報をする (救急)	①交通事故の現場に居合わせたとき、119番に電話し、火事か救急か、場所はどこか、誰がどんな様子かなどについての質問に短い簡単な言葉で答えることができる。(A2)
12	12月9日	消防② 119番通報をする (火事)	<p>①火事が起きたとき、119番に電話し、火事か救急か、何が燃えているか、場所はどこかなどについて、短い簡単な言葉で質問に答えることができる。(A2)</p> <p>②救急救命研修などで、救急救命士に目の前でAEDの使い方などを見せてもらいながら、AEDから流れる機材の使い方や注意などの音声ガイドの説明や指示を聞いて、理解することができる。(B1)</p>
13	12月16日	自分の文化を紹介する①	<p>①お互いの国や地方の文化や習慣について、あいさつの仕方や食事の作法などの簡単な情報を、友人に質問したり、答えたりすることができる。(A2)</p> <p>②正月などの特別な休暇について、何をするか、何を食べるかなどの簡単な情報を友人に質問したり、答えたりすることができる。(A2)</p>
14	12月23日	自分の文化を紹介する②	<p>①国際交流のイベントなどで、あらかじめ準備してあれば、自分の国や町の様子、人々の暮らしや考え方などについて、まとまりのある簡単な発表をし、想定した質問に対応することができる。(B1)</p> <p>②国際交流のイベントなどで、メモを時々見ることができれば、自分の国や町の様子などについて、短い簡単なスピーチをすることができる。(A2)</p>

15	1月13日	俳句・短歌・詩を詠む	<目標> ①日本の文化である「俳句」や「川柳」、「短歌」を読んだり作ったりして、楽しむことができる。 ②「俳句」や「川柳」、「短歌」の簡単なルールがわかる。 *生活 Can do は不使用
16	1月20日	好きなものについて話す 親しくなるための会話を する	①散歩中、ペットを連れている友人や近所の人に出会ったとき、ペットの名前を尋ねたり、「かわいい」などの簡単な言葉でほめたりすることができる。 (A1) ②家族やペットの写真を見せながら、誰の写真か、場所はどこかなど、友人に紹介することができる。 (A1)
17	1月27日	日本語教室を探す新しい コミュニティを探す	①役所や地域の掲示板やウェブサイトの短い簡単なお知らせを読んで、日本語教室や交流イベントなどの場所や日時、内容など、必要な情報を探し出すことができる。(A2) ②地域の国際交流協会などのウェブサイトの短い簡単なお知らせを見て、親子で参加できる国際交流イベントや絵本の読み聞かせ会などに参加するための必要な情報を探し出すことができる。(A2) ③インターネットで、国際交流イベントなどを予約するとき、氏名、年齢、住所、電話番号、メールアドレスなどの情報を入力することができる。(A1)

第1回(9月16日)の授業後には、初回のポートフォリオとして、日本に来た時期やその理由、日本語学習の経験、これからの目標などを記入してもらった。さらに、このコースで勉強することを一覧として配布し、コース開始時点でどの程度できるかを自己評価してもらった。実際に学習者に配布したものは、資料4を参照されたい。

最終日(1月27日)の授業後には、最終ポートフォリオとして、初日に自己評価してもらった各学習内容について、再度評価をしてもらった。また、コース前後の自分の日本語能力や気持ちの変化を振り返り、今後の日本語学習の目標を記入してもらった(資料7)。それぞれの結果については、3-2-3「コースの成果」で述べたい。

3-2. コースの実際・成果

3-2-1. 教材について

前述の通り、このコースは「生活者としての外国人」を対象としている。また、その中でも、ひらがなやカタカナ、挨拶などの知識はあるものの一人でできることが限られている学習者を主な対象としているため、市販の教材ではレベル設定や学習内容が適切とは言えない。そこで、これまでに同教室で作成・使用してきたオリジナル教材を、今年度のコース目標や学習内容に沿うよう編

集・再構成した。

教材には、場面がわかるイラスト、そこで使われる表現、練習問題、単語リスト、ゴール会話の脚本が含まれている。また、単語リストには、自分の母語などで自由に記述できるメモ欄を設けた。

3-2-2. 授業について

(1) 授業の構成

各回の授業は、大きく分けて以下の3つのパートで構成されている。

- ① 9:30 ~ 9:45 授業前ポートフォリオの記入、個別対応
- ② 9:45 ~12:15 授業 (休憩を含む)
- ③ 12:15 ~12:30 授業後ポートフォリオの記入、チュートリアル (個別対応)

①では、学習者自身がこの1週間の日本語学習を振り返り、何を勉強したか、どのような場面で日本語を使用したか、などをポートフォリオに記録した(資料6)。また、この時間を利用して、学習者一人一人に声をかけ、1週間の出来事や日本語学習の状況についてなどの聞き取りを行った。

②は、課の内容によって多少の差はあるものの、基本的には場面の導入、表現やことばの導入・練習、産出練習、タスク活動、といった構成で実施した。また、授業は学習者全員に対し講師1人という一斉授業形式が原則だが、活動によって補助者・協力者が加わることもあった。

③では、学習者自身がその日の学習を振り返り、どの程度できるようになったか、その日新しく学んだことは何かなどをポートフォリオに記録してもらった(資料5)。また、この時間には、学習者同士で授業の内容を確認しあったり、授業中に練習したタスクを異なるペアで練習したりといった協働学習の様子や、日本語学習や地域のイベントなどの情報交換をしている様子もうかがえた。さらに、講師や他のスタッフが学習者一人一人に声をかけ、質問対応をしたり、情報提供や生活上で困っていることなどの聞き取りを行ったりなど、個別での対応を行った。

(2) 授業活動の例

今年度このコースで実際に行った授業について、学習内容や学習者の様子をいくつか取り上げて報告する。

<第1回 2023年9月16日(土)「自己紹介をする」>

この日は初回の授業だったため、「いろいろな場面で自己紹介をする」というテーマで授業を行った。自己紹介で用いる基本的な表現から、マンションや子どもが通う保育園、家族の知り合いと会った場面など、さまざまな場面での自己紹介の仕方を学習したあと(写真左)、実際に教室内で動き回りながらクラスメイトや教室スタッフと自己紹介をした(写真右)。



<第6回 2023年10月21日(土)「相手のことを知る」>

この日は東京芸術劇場の方に来ていただき、「相手のことを知る」というテーマでワークショップを行ってもらった。体を使ってさまざまな「もの」や「ことば」を表現する中で、参加者の緊張やためらいがほぐれ、学習者同士も積極的にコミュニケーションをとるようになってきた様子が見えかけた。

下の写真は、複数人で協力しながら体を使って「花」を表現している様子と(写真左)、自分の国について絵を描き、それを説明しているところである(写真右)。



<第12回 2023年12月9日(土)「消防②:火事」>

前週に119番通報の仕方について学習し、翌週の本授業では、豊島消防署目白出張所の方に来ていただき、通報訓練を行った(写真左)。授業後半では、AEDの使い方を学んだ(写真右)。

通報訓練では、救急と火事のそれぞれの場面で、通報する際に必要な表現や近くにある建物など

を伝える練習をした。AED の使い方は、実物を見ながら消防士の方の説明を聞き、実際に AED を使ってみるという体験をした。



<第14回 2023年12月23日「文化紹介②：自分の文化を紹介する（発表）」>

「思い出の食べ物」というテーマで、子どものころや国でよく食べたものなどについて、そのエピソードとともに簡単に紹介する練習を行った。前の週（12月16日）にアイデア出しやポスター作成、発表を行った。

続く12月23日には東京芸術劇場の方にファシリテーターをお願いし、「思い出の食べ物」について体を使って表現するという活動を行った。学習者それぞれが考えた「思い出の食べ物」について、その場面のイラストを描いたあと（写真左）、学習者間でエピソードの共有をし、それぞれの場面を全員で再現した（写真右）。



<第15回 2024年1月13日（土）「俳句・短歌・川柳を作る」>

俳句や短歌について、日本語の拍などのルールを紹介し、いくつかの俳句や川柳を鑑賞した。その後、実際に川柳を作り、その中からいちばん気に入ったものを短冊に筆ペンで書いて、最後に発表しあった（写真左・右）。

学習者にとって日本語の拍を数えるのは難しく、ことばを選ぶのに苦労する様子もうかがえたが、全員が思い出やこれからの夢などについての川柳を作ることができた。



3-2-3. コースの成果

(1) 学習者数および受講回数

初回の授業（2023年9月16日）に参加した学習者は19名、そのうち5名は教室で対象としているレベルと合わなかったため受講キャンセルとなり、登録者は14名となった。また、「ひらがなやカタカナができる」ことを受講条件としたが、実際にはそのどちらも読んだり書いたりすることが難しい人が1名、ある程度読めるが書くのは少し難しい人が1名いた。出席者数については、仕事の都合や家庭の事情などで欠席したり、コースの途中から参加できなくなったりした人がいるものの、全17回出席は2名、10～16回出席は5名、5～9回出席は7人であった。

また、コースを通して皆勤（全17回受講）した学習者2名は、ぐんぐんクラスの開講前に開催された初期集中日本語教室「わくわくクラス」も受講しており、わくわくクラスでも皆勤している。

(2) 学習者による自己評価

学習者自身に評価、記録してもらったものには、学習目標別の自己評価（資料4：コース開始時と終了時の2回記録）、これからの目標や決意（資料7：最終日の授業後に記録）などがある。また、最終日にはコース評価のアンケートにも回答してもらった。

ここでは、回収したポートフォリオとアンケートの結果の中から、学習者が自己評価したものや、今後の目標などを記録している部分についてまとめる。

<学習目標別の自己評価>

次の表2は、学習目標別の自己評価に用いたものの一部である。全ての項目は資料4（このコースで勉強すること）を参照されたい。

表2：学習項目別の自己評価シート

【3】このクラスで勉強すること things you will learn in this course 本次课程中你将学到的内容 名前【 】

<input checked="" type="radio"/> ひどりでできる I CAN DO IT BY MYSELF 我可以自己一个人做到	<input type="radio"/> ひどりでなんとかできる I CAN DO IT JUST BARELY 我自己一个人可以勉强做到	<input type="checkbox"/> 助けがあればできる I CAN DO IT WITH HELP 我可以在有帮助的情况下做到	<input type="checkbox"/> 練習が必要 I WANT TO TRY HARDER 需要练习
---	--	--	--

<small>ロツ日</small> 日付 Dates 日期	<small>テトマ</small> Topic 主題	<small>ココニカキテアヘルコトガ</small> ここに書いてあることが とのくらいできますか ◎ ○ △ ▲を書いてください。° To what extent can you do what is written here at the moment? Rate it with ◎, ○, △ or ▲. 你现在能多大程度上做到这里写的内容? 请用◎, ○, △ 或▲进行评价。	Before the course 参加课程前 9/16	After the course 完成课程后 1/27
<small>フ</small> 9/16	<small>フ</small> 自己紹介をする Introduce Yourself 做自我介绍	・初めて会った人の前で自己紹介するとき、日本に来ることになったきっかけや、どのくらい日本にいるかなど、短い簡単な言葉で話すことができる。 When meeting people for the first time, you can use simple words to make a self-introduction, tell them the reason why you came to Japan, how long have you been in Japan etc.. 在向初次见面的人进行自我介绍时，能够用简短的话语来讲述自己来日本的契机，以及在日本生活了多久等话题。 ・新しいところに引っ越したときなどに、近所の人に、「これからお世話になります」よろしくお願ひします」など、基本的なあいさつをすることができる。 When moving to a new place, you can greet your neighbors with basic phrases such as "I appreciate your future support", "I'm looking forward to living here with you". 在搬到一个新地方时，能够使用“よろしくお願ひします”(请多关照)等基本打招呼的话语和邻居交谈。		

最終日に回収したのを見ると、全ての Can do について、学習者の自己評価はコース開始時よりも高くなっていった。しかしながら、「自分の文化を紹介する」、「俳句・短歌・川柳を作る」、という2つのテーマにおいては、評価が△（助けがあればできる）の学習者が数名おり、他のテーマよりも難しいと感じたことがうかがえる。また、Can doに注目すると、電車内での遅延や振替輸送のアナウンスのような、他の項目と比べると耳にする頻度が低いものについても、△（助けがあればできる）と評価している学習者がいた。

<日本語能力に対する自己評価>

日本語能力については、全員が「前よりも上手になった」、「前よりもかなり上手になった」のいずれかを選択した。また、ポートフォリオには、「簡単な日本語を話すことができるようになった」、「短いお知らせがわかるようになった」、「わからないことがあれば日本語で質問することができるようになった」、と、コースを通して全員ができるようになったことを挙げていた。

<日本語学習の継続に関するモチベーション>

アンケートの「日本語学習を続けたい」という項目については、全員が「強くそう思う」と回答した他、全員がポートフォリオやアンケートの自由記述欄でも学習継続について言及している。「毎日の日本語の勉強を習慣としたい」、「新しい知識だけでなく、勉強の習慣も身につけて来た」、「他の日本語教室も探して参加したい」、「自分のレベルにあった日本語教室を見つけて、勉強したい」、など、学習継続のモチベーションが高いことがうかがえる。また、ひらがなやカタカナの読み書きがまだ難しい学習者は、「ひらがなとカタカナを操ることが必要」と、文字学習の必要性を感じていることもわかった。このコースの中では文字を覚えるまでには至らなかったが、その必要

性を自ら感じたことは大きな変化である。

<気持ちの変化>

日本語の使用頻度については、「少し」から「かなり」まで程度には差があるものの、全員が「コース受講前よりも増えた」と回答している。また、ポートフォリオの中でコース受講前の自分について、「日本語を話す勇気がなかった」と記述していた学習者が数名いたが、受講後には「周りの人と日本語でやり取りする自信を持つようになった」、「外出して日本語で手続きやコミュニケーションすることに対して自信を持つようになった」、「全部日本語でコミュニケーションができ、とてもいい状態だ」、「勇気を持って日本語を話すことができる」のような記述があり、全員が日本語を使用することに対しての自信を高めていることがわかった。

<社会参加への意欲・日本文化への関心>

「もっと色々なイベントに参加したい」、「日本語で会話する機会を増やしたい」、「日本人の友だちを作りたい」など、社会参加への意欲が高まっている学習者がほとんどであった。また、「もっと日本文化を知りたい」、「日本のイベントに参加してみたい」といった日本文化への興味・関心について述べている学習者もいた。

(3) 学習者によるコース評価

コースの最終日である2024年1月27日（土）に、授業に出席した学習者5名全員に、コース評価のためのアンケート用紙（英語・中国語）を配布し、回答してもらった。配布したアンケート用紙については、資料8（日本語版）を参照されたい。

コースの満足度については、「おおむね満足している」が1名、「かなり満足している」が4名で、全体を通して満足度が高かったことがわかる。また、自由記述欄には「生活に必要な場面の日本語を学ぶことができた」や「日常生活で必ず使える会話を学んだ」、「毎回テーマがあり実用性があるため、生活で使える」などの記入もあった。また、「クラスメイトとお互いに助けあった」や「（クラスメイトや講師と）一緒に活動して楽しかった」といった協働学習に関するもの、「（学習）テーマが明確だった」や「体系的に学んだ」、「講師がフレンドリーで情熱的」といった、教授方法や講師について言及したものもあった。

しかしながら、「もっと1回の学習単語の数を増やしてほしい」、「宿題を出してほしい」、「試験を設けてほしい」などのように、コースに対する要望もあった。

3-3. 課題と改善案

最後に、「自立を目指す日本語教室」としての本コースの課題と、今後に向けた改善案について以下にまとめる。

①学習者の受講継続率

初回の登録者数と比べると、最終日まで継続的に参加した学習者は決して多くない。本コースの学習内容がレベルに合っていなかったという学習者や、仕事や家庭の事情で継続が難しくなった学習者ももちろんいたが、理由がわからないまま途中から参加しなくなった学習者もいる。学習者に継続的に通ってもらえるような授業内容や教授方法を模索していきたい。

②文字学習と読み書きの活動

今年度は、やり取りや話す練習を中心とし、授業のテーマに合わせて読む活動や書く活動も取り入れた。しかしながら、実際に行えた活動は、読む練習としてはイベントや日本語教室などのポスターから必要な情報を見つける、駅内で目的地に合った出口を探す、書く練習としてはハガキの宛名や短いメッセージ、川柳などのごく限られたもののみである。コース終了時でもひらがな・カタカナの読み書き難しい学習者がいたことを鑑みると、授業内だけで全ての文字を学習し覚えることは難しいが、少しでも書く作業を取り入れたり、学習者が読み書き能力の必要性を感じられるような活動を取り入れたりといったさらなる工夫が必要である。

③教室外での学習についてのサポート

学習者とのやり取りの中で、授業以外にも自ら日本語学習を積極的に行えている学習者がいる一方で、意欲はあるものの「どのように学習をしたらいいかわからない（学習者からの聞き取りより）」という学習者もいることがわかった。詳しく聞いてみると、その学習者は、このコースで使用しているテキストの復習（学習した表現を音読したり、言葉を入れ替えて言ってみたり）や単語リストにある言葉の意味を調べて覚えるに留まっているため、「毎回の授業で宿題を課してほしい（学習者の聞き取りとアンケート結果より）」とのことだった。今年度は予習や復習を課さなかったが、自分で学習方法を見つけるのが難しい学習者には、授業内外で学習リソースを紹介するなど、自立的に学習するためのサポートも積極的に行っていく必要がある。

Ⅱ. 研修「生活日本語の教え方講座」

1. 概要

1-1. 経緯

2019年に公布、施行された「日本語教育の推進に関する法律」では、外国人等に対し、その希望、置かれている状況及び能力に応じた日本語教育を受ける機会の最大限の確保が基本理念の一つとして挙げられている。しかし、来日間もない人や長年日本で暮らしている人でも、日本語教育を受ける機会が得られない場合も少なくない。I. 2. で示した「学習院大学わくわくとしま日本語教室」(初期集中日本語教室)のように、地域における日本語未習者及び初歩レベルの学習者に対する日本語教育の実施は、外国人が社会の一員として主体的・協働的に日本語を学び続けるための一歩として重要である。

大人の日本語未習者に対する初期集中教室を設ける際、専門性を持った日本語教師が必要であることは言うまでもない。しかし、未習者に対する教育経験を持つ日本語教師はそれほど多くはない。さらに、大学や日本語学校等で教える日本語教師や日本語教師有資格者が、地域の日本語教室においてすぐに適切な授業運営を行うことも容易ではない。なぜなら、「生活者としての外国人」は、大学や日本語学校等の学習者のように日本語学習を来日の目的としていない場合が多く、留学生を対象とした日本語教育の内容・方法をそのまま適用するわけにはいかないからである。

地域日本語教育が行われる場において、ゼロから日本語を指導することができる日本語教師を増やしていくことが喫緊の課題である。この課題を解決することにより、初期集中日本語教室の量的・質的充実を図ることが可能となると考え、「未習者に対する生活日本語指導」をテーマにした研修を行うこととした。研修を通じ、生活者としての外国人の特徴、地域日本語教育の特質の理解を促し、ゼロから「生活日本語」を指導することのできる教師を育成することを目指した。

1-2. 目的

本研修では、「生活者としての外国人」のための初期集中日本語教育を行うことができる人材を育てることを目的とする。そのために、地域日本語教育の特質を理解したうえで、生活者がゼロから日本語を学ぶ場合の指導方法、「学び方」の指導、各種自学教材の活用方法などを主体的かつ実践的に学んでいく。

1-3. 対象

「生活者としての外国人」に対する日本語教育に関わることを希望する人で、以下のいずれかを満たす人を対象とした。

1. 大学又は大学院で日本語教師養成課程を修了
2. 日本語教師養成研修実施機関・団体で日本語教師養成講座(420時間以上)を修了
3. 日本国際教育支援協会が実施する日本語教育能力検定試験合格
4. 上記1. または2. を履修・受講中で「生活者としての外国人」のための日本語教師としての力を身につけることを希望

また、「生活者としての外国人」のための初期集中日本語教育を行うことができる人材を育てることを目的としているため、原則として全3回とも参加できることを条件とした。

1-4. 構成・内容

本研修は、単に知識を得るだけでなく、実際に教えることができるように、講義だけでなくワークショップ形式を取り入れた。また、実践的な活動が十分行えるように1回の研修を4コマ(1コマ45分)とした。また、知識の獲得に加え、具体的な方法を学ぶために全3回のコースとした。いずれの回も、理解と実践で構成され、地域日本語教育における実践能力の向上を目指した。グループワークの際には、できるだけ現場の異なる参加者でグループを構成するように配慮し、相互の学び合いも可能となるようにした。

以下の内容を扱った。

- ① 地域日本語教育について理解する。
- ② 未知の外国語の学習者になってみる。
- ③ 大人の日本語学習者の言語学習・習得について理解する。
- ④ 様々なリソースを活用する。
- ⑤ 様々な教室活動を理解・実践する。
- ⑥ 実践の振り返り方法について理解・実践する。

これらの内容を扱うため、「地域日本語教育」にも精通した日本語教育の専門家に講師を依頼した。

1-5. 各回の内容

1-5-1. 第1回 生活者のための日本語教育の特徴

概要は以下のとおりである。

テーマ：生活者のための日本語教育の特徴

日時：2023年9月9日(土) 14:00-17:15

場所：学習院大学西5号館 301教室

講師：学習院大学 金田智子

まず、「生活者のための日本語教育」を巡る動きについて解説があり、参加者が実際に関わっている現場である日本語教室について振り返り、日本語学校での日本語教育と生活者のための日本語教育との違いを検討した。「生活日本語」の特徴として、「標準的なカリキュラム案」、「生活 Can do」も紹介された。後半は、「直接法」による広東語学習体験を行い、学習者としての体験を振り返ることを通して、「生活者のための日本語教育」を行う上での専門性を検討した。

【第1回の様子】



直接法の体験（授業）



直接法の体験（発表）



1-5-2 第2回 教え方の工夫

概要は以下のとおりである。

テーマ：教え方の工夫

日時：2023年9月23日（土）14:00-17:15

場所：学習院大学西5号館 301教室

講師：学習院大学 中上亜樹

まず参加者の日頃の実践における工夫とその理由を考えたうえで、SLA理論の知見を活かした「生活日本語」の教え方の工夫として、第二言語習得の適性について学んだ。参加者も記憶力テストに挑戦し、記憶の限界を知り、覚えるための工夫の必要性を認識する機会になった。文型積み上げ式の初級授業と、生活者のための初級授業を比較し、生活者のための初級授業における教え方の工夫を学んだ後、グループで生活者のための授業の導入部分を検討し、教材等の用意を含めて協力して準備した。最後に各グループで、導入部分の授業を発表した。

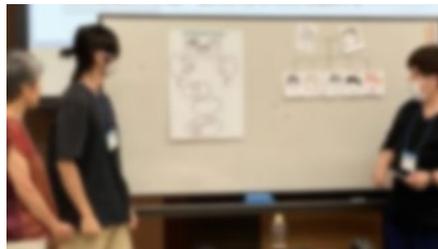
【第2回の様子】



グループ活動：生活者のための授業（準備）



（発表）



1-5-3. 第3回 教材の使い方

概要は以下のとおりである。

テーマ：教材の使い方

日時：2023年10月7日（土）14:00-17:15

場所：学習院大学西5号館 301教室

講師：国際交流基金関西国際センター 熊野七絵氏

文化庁作成の「つながる ひろがる にほんごでの暮らし」（「つなひろ」）の紹介があり、参加者は実際にそのサイト内のリソースを体験し、教室で使用する場合に心がけたいことを話し合った。次に、国際交流基金の「いろどり日本語オンラインコース」について使い方の説明を聞いた後、参加者はそれぞれ実際に体験し、自学のための工夫を話し合った。これ以外のオンライン教材の特徴と、教室、学習支援での活用、ポータルサイトの活用について解説があり、各種の自学教材を授業で使うための工夫について検討した。

【第3回の様子】



「つなひろ」の体験



グループ活動：自学教材を授業で生かすための工夫



2. 研修の実際・成果

2-1. 参加者

2-1-1. 参加者数

全体の参加者数及び各回の参加者数は以下の通りである。

(1) 参加者数：20名（異なり）、56名（延べ）

(2) 各回の参加者数：

第1回 18名

第2回 19名

第3回 19名

2-1-2. 参加者の属性

出身国・地域別では、日本15名、中国5名だった。

日本語学習経験のない学習者に日本語を教えた経験の有無、「生活者としての外国人」に教えた経験の有無は、以下のとおりである。

図1 特定の学習者に日本語を教えた経験(回答者数16)



2-1-3. 参加者が「生活者としての外国人」に教える際に困ったこと

参加申込み時に、「生活者としての外国人」に日本語を教えた経験がある人に対し、「教える際に困ったこと」を記述式で回答してもらった。7名から回答があった(表1)。

表1 「生活者としての外国人」に日本語を教える際に困ったこと

学習者について	<ul style="list-style-type: none">・学生ではなく、いろいろな背景を持った生活者であること・学習者が疲れていて集中力が落ちる・宿題を出しても多忙で提出してもらえない・学習者が好むスタイルにどこまで対応するか
準備・授業等	<ul style="list-style-type: none">・生活に密着した日本語を扱うこと・教室内のレベル差が大きい・学習者に負担にならない授業頻度、1授業当たりのボリューム・学習内容や練習内容を考えるのが難しい・わかりやすい教材が必要・教え方に熟練する必要がある・文法を質問されたとき

これらの課題の中には、「生活者としての外国人」に対する理解を深めることや具体的な方法を学ぶことによって解決するもの、対象によらず日本語教師としての経験を積むことによって解決するもの等が混在している。

2-2. アンケート結果

参加者に対して、各回の終了時に無記名によるアンケートを行った（資料 9）。最終回である第 3 回については、通常の質問項目に今後について問う質問を加えた（資料 10）。各回とも回答者数は 17 名だった。各質問項目への回答結果は以下のとおりである。

2-2-1. 各回の講座について

(1) 講座の内容について

内容は全体的にどうだったかという質問に対して、「①とてもよい」、「②よい」、「③ふつう」、「④あまりよくない」、「⑤よくない」の 5 つの選択肢から一つを選んでもらった。「①とてもよい」、「②よい」を合わせた結果は、各回とも 100% となり、満足度が高かった。

満足度が高かった理由について、第 1 回は「日本語学校の教室との比較」や、自身が活動する教室の振り返り等から、「生活日本語」への理解が深まったこと、直接法の体験により「学習者の気持ちが変わった」など、様々な気づきが得られたことが挙げられた。第 2 回は、「SLA 理論」を学ぶことを通して、「(学んだはずの SLA 理論を?) 自分の授業に活かすことが出来ていなかった」という気づきや「生活者に教える際の注意点」への理解から、今後の授業に活かしたいということが挙げられた。第 3 回は、オンライン教材の丁寧な紹介や使用体験により、「学習者に使い方を紹介したり、教室で使うイメージができた」等、教材活用への期待が挙げられた。

(2) 講座のわかりやすさ

わかりやすかったかという質問に対して、「①難しかった」、「②ちょうどよかった」、「③簡単だった」の 3 つの選択肢から回答を得た。各回とも 9 割前後が「②ちょうどよかった」を選択しており、わかりやすさという点からも、多くの参加者が満足しており、参加者に応じたレベルであったと考えられる。

(3) 新しい情報や知識の獲得

講師や他の参加者とのやりとりを通じて、新しい情報や知識を得られたかという質問に対して、「①おおいにあった」、「②あった」、「③なかった」の 3 つの選択肢から回答してもらった結果、「①おおいにあった」と「②あった」を合計した結果は、各回ともほぼ 100% となった。本講座を通して、参加者全員が新しい情報や知識を得られたと考えられる。「生活のための日本語教育について知識が 0 に近いので、教え方について聞いたのが良かった。」(第 1 回)、「授業の構成や教材として必要な要素が対象によって異なることを知ることができた。」(第 2 回) など、日本語教師の経験があっても、生活者のための日本語教育を行う際に必要な知識や具体的な実践方法を知る機会になった。また、講師の話だけでなく、「色々な職に従事していらして、その状況を知ることができ

た。」(第1回)、「年齢やバックグラウンドの異なる方々の意見が聞けた。」(第3回)等、グループワークを通して、他の参加者の現場を知る機会となったことも窺える。

(4) 考えの深まり

講師や他の参加者とのやりとりを通じて、何らかについて考えが深まったかという質問に対して、「①おおいに深まった」、「②深まった」、「③深まらなかった」の3つの選択肢から回答してもらった。「①おおいに深まった」と「③深まった」を合わせると、各回ともほぼ100%となった。上記の「新しい情報や知識の獲得」と同様に、参加者全員が、参加を通して考えが深まったと考えられる。深まった理由として、「改めて専門性について、そして留学生の日本語教育との違いについて考えられました」(第1回)など講義内容についてだけでなく、「教え方や学習者の言語適性について、グループメンバーと意見交換することで色々な学びを得ました。」(第2回)、「各人の現場でどのように使えるかと話すことができ、そういうアイデアもあるかと気づくことができた。」(第3回)、等、グループでのディスカッションによる学びが多かったことが窺える。

(5) 「生活者としての外国人」に対する日本語教育への理解

今回の受講によって、以前より「生活者としての外国人」に対する日本語教育への理解が深まったかどうかを、「①深まったと思う」、「②まあまあ深まったと思う」、「③深まらなかった」、「④分からない」の4つの選択肢から回答してもらった。「生活日本語」を扱った研修ということもあり、「①深まったと思う」と「②まあまあ深まったと思う」を合わせると、各回とも100%となった。また、日本語教師であっても、「生活者としての外国人」のための日本語教育についてほとんど知識のない人もいる中で、「①深まったと思う」を選択した人が、第1回60.00%、第2回76.47%、第3回88.24%と、回が進むにつれて増加しており、徐々に理解が深まっていったことが窺える。

(6) その他(感想、意見等)

アンケートでは、以上の質問以外に、感想や意見、要望等を書く欄も設けた。感想として、「楽しかった」「よかった」というような感想以外に、「このような講習会の回数を増やしていただけたらありがたいと思う」(第1回)、「今後も、学びの場、支援者同士の交流の場として、このような企画をぜひ開催していただきたい」(第3回)等、今後の研修の機会を希望するコメントも複数あった。

2-2-2. 今後について (第3回アンケート)

最終回である第3回では、今後、「生活日本語」を教える予定があるか否かを質問した。次の6つの選択肢から回答を得た。(回答者17人、複数回答可)

表2 今後について

選 択 肢	人数	%
①現在も生活日本語を教えていて、今後も教える予定である。	9	56.25%
② 現在は生活日本語を教えていないが、今後、教える予定がある。	5	31.25%
③ 現在、生活日本語を教える予定はないが、教えたいと思っている。	2	12.50%
④ 現在、生活日本語を教える予定はなく、教えたいと思わない。	0	0%
⑤ その他	0	0%

最も多かったのは「① 現在も生活日本語を教えていて、今後も教える予定である」との回答で、6割近くが選択した。次に多かったのは「② 現在は生活日本語を教えていないが、今後、教える予定がある」で、3割強となり、約9割が今後教える予定があることがわかった。さらに「③ 現在、生活日本語を教える予定はないが、教えたいと思っている」も含めると①～③合計で100%となり、予定の有無にかかわらず、参加者全員が、今後、生活日本語を教えたいと考えていることがわかった。

2-2-3. アンケートから見える成果

アンケート結果から、3回の講座を通して参加者の満足度が高かったことが成果として挙げられる。今回は、目標としていた内容を網羅し、ワークショップを取り入れた実践的な講座が開催できた。講義だけでなく、ワークショップ形式で行うことにより、直接法での授業体験（第1回）、導入部分の授業準備と模擬授業（第2回）、教材の体験（第3回）等、実際に体験することを通じた学びや、グループワーク等において現場が異なる他の参加者との意見交換により考えが深まったとする記述が多かった。

参加者の多くはすでに生活日本語を教えている、または教える予定があり、教える予定がない参加者も「今後教えたい」と希望していることから、講座で学んだことを生かし、今後の生活日本語の現場での活躍が期待される。

3. 課題と改善案

3-1. 課題

本研修における課題を以下にまとめる。

まず、本研修は「生活者としての外国人」のための初期集中日本語教育を行うことができる人材を育てることを目的としている。「生活者としての外国人」がゼロから日本語を学ぶための指導ができるようになるための研修内容として、アンケートでは一定の評価を得た。しかし、日本語教師経験が少ない参加者もいたため、全3回、約10時間の研修で、実際に指導ができるようになったかについては、検討が必要である。多くの参加者が今後「生活者としての外国人」に教える予定があるため、今回の研修で学んだことを生かし、実践の中で指導力の向上が期待される。

また、本研修の対象者は、生活日本語に関心がある日本語教師もしくは大学や養成講座で日本語

教師になるために学んでいる人に限定しており、そのため広報も限定的であった。対象者に情報が十分届いたかについても検討が必要である。

3-2. 改善案

以上の課題に対して、現段階で考えられる改善案を以下にまとめる。

今回の研修の回数、時間が十分であったか否かについては、参加者の日本語教育経験（日本語学習経験のない学習者に日本語を教えた経験、「生活日本語」を教えた経験）にも違いがあるため一概には言えないが、アンケートの記述には、今後もこのような講座の開催を希望する声が複数あった。今後、ブラッシュアップのための講座や、さらなる学びの場等の情報提供等、行っていきたい。

また、対象となる人々にこういった講座の情報を確実に届けられるように、今後一層、日本語教育や多文化共生に関わる地域のネットワークを充実させていくことが重要である。

<参考文献>

文化庁『「生活者としての外国人」のための日本語学習サイト つながる ひろがる にほんごでのくらし』<https://tsunagaru.jp.bunka.go.jp/>

国際交流基金『いろどり 生活の日本語』<https://www.irodori.jp/about.html>

Ⅲ. 普及・広報について

1. 「学習院大学わくわくとしま日本語教室」

1-1. 広報の概要

学習院大学わくわくとしま日本語教室は日本語初学者や学習歴の短い人を対象としているため、広報においては、母語や得意とする言語で情報を得られるよう、チラシは6言語版（英語、中国語、ネパール語、日本語、ベトナム語、ミャンマー語）を作成した。教室参加申し込みは、Google フォームを作成し受け付けた。募集は7月6日から開始し、教室開始後も途中参加を受け付けた。

なお第2期「はじめて学ぶわくわくとしま日本語教室@メロス言語学院」及び第3期「はじめて学ぶわくわくとしま日本語教室@大正大学」は、それぞれのちらしを作り、12月1日から募集を開始した。

2-2. 広報の方法・広報先

広報は区役所窓口・区内施設、私立幼稚園・保育園など許諾を得た上で、教室チラシを送付あるいは持ち込み、配布や設置をお願いした。また募集開始時の教室Facebookページへの投稿、豊島区ホームページ、大学ホームページへの掲載のほか、教室の過去参加者へのメール送信を行った。

学習院大学わくわくとしま日本語教室の Facebook

学習院大学わくわくとしま日本語教室
GAKUSHUIN UNIVERSITY
WAKUWAKU TOSHIMA JAPANESE CLASS
学習院大学 WAKUWAKU 豊島日本語教室

2023年度わくわくとしま日本語教室
申し込み開始のお知らせ
Notice regarding our classes in 2023

①わくわくクラス (全15回)
はじめて日本語を勉強する人のためのクラスです。
<受講料・教材費: Tuition fee/Material fee>
No tuition fee / Material fee: ¥ 3,000
仅需教材費 3,000日元

②ぐんぐんクラス (全17回)
少し日本語を勉強したことがある人や、「わくわくクラス」で勉強した人のためのクラスです。
<受講料・教材費: Tuition fee/Material fee>
No tuition fee / Material fee: ¥ 3,000
仅需教材費 3,000日元

詳しくはチラシを見てください。
For more detailed information, please refer to the flyers.

学習院大学わくわくとしま日本語教室
Gakushuin University Wakuwaku Toshima Japanese Class
Let's learn Japanese together and enjoy our time in Japan!

<わくわくクラス> (全15回)
2023年8月21日(月)～9月5日(金)
平日 9:30～12:30
はじめて日本語を勉強する人のための
初級コースです。
授業料のみ ¥3,000

<ぐんぐんクラス> (全17回)
2023年9月16日(土)～2024年1月27日(土)
土曜日 9:30～12:30
少し日本語を勉強したことがある人や、
わくわくクラスで勉強した人のためのコースです。
授業料のみ ¥3,000

対象: ① 豊島区内、豊島区周辺に在住、在勤の人
② 仕事や子育てが忙しくて、日本語の勉強ができなかった人
③ 日本語学校や大学で日本語を勉強していない人

2. 「生活日本語の教え方講座」

2-1. 広報の概要

本研修は、日本語教師、または日本語教師になるために大学または大学院で日本語教師養成課程を履修中、あるいは日本語教師養成研修実施機関・団体で日本語教師養成講座を受講中で、「生活者としての外国人」のための日本語教師としての力を身に付けることを希望する人を対象とした。そのため、豊島区の広報誌、豊島区 HP、学習院大学 HP 等により広く広報するとともに、対象者が在籍すると考えられる機関（大学・日本語学校）や公的施設へチラシを送付した。

また、豊島区日本語教育ネットワーク会議である「日本語ネットとしま」の今年度第1回会議開催時に、趣旨を説明し、参加を呼び掛けた。

2-2. 広報の方法・広報先

以下の方法で広報を行った。（ ）内は主な広報先

- ・ 広報用チラシの作成、配布、配置（対象者が所属する団体等、豊島区内施設等）
- ・ ホームページへの広報文の掲載（豊島区、学習院大学）
- ・ 対象者が所属する団体等が集まる場での説明、広報（「日本語ネットとしま」等）
- ・ ポスターの掲示（学習院大学）

資 料

- 資料 1. ポートフォリオ【3】 このクラスで勉強すること（わくわくクラス）
- 資料 2. ポートフォリオ【4】 教室外の目標と振り返り（わくわくクラス） 第1週
- 資料 3. ポートフォリオ【5】 今日の授業（わくわくクラス） 第1回
- 資料 4. ポートフォリオ【3】 このクラスで勉強すること（ぐんぐんクラス）
- 資料 5. ポートフォリオ【4】 今日の授業（ぐんぐんクラス） 第1回
- 資料 6. ポートフォリオ【5】 教室外の目標と振り返り（ぐんぐんクラス） 第1週
- 資料 7. ポートフォリオ【7】 明日からのわたし（ぐんぐんクラス）
- 資料 8. 最終日のアンケート（わくわくクラス・ぐんぐんクラス）
- 資料 9. 「生活日本語の教え方講座」第1回アンケート
- 資料 10. 「生活日本語の教え方講座」第3回アンケート
- 資料 11. 学習院大学わくわくとしま日本語教室 チラシ
- 資料 12. はじめて学ぶ わくわくとしま日本語教室@メロス言語学院 チラシ
- 資料 13. はじめて学ぶ わくわくとしま日本語教室@大正大学 チラシ
- 資料 14. 「生活日本語の教え方講座」 チラシ

【3】このクラスで勉強すること benkyou things you will learn in this course 本次课程中你将学到的内容

名前【 】

◎ ひとりてできる！ CAN DO IT BY MYSELF 我可以自己一个人做到	○ ひとりでもなんとかできる！ CAN DO IT JUST BARELY 我自己一个人可以勉强做到	△ 助けがあればできる！ CAN DO IT WITH HELP 我可以在有帮助的情况下做到	▲ 練習が必要！ I WANT TO TRY HARDER 需要练习
--	---	---	---------------------------------------

回(月日) Dates 日期	テーマ Topic 主题	ここに書いてあることが、どのくらいできますか。◎、○、△、▲を書いてください。 To what extent can you do what is written here at the moment? Rate it with ◎, ○, △ or ▲. 你现在能多大程度上做到这里写的内容? 请用◎, ○, △ 或▲进行评价。	Before attending the course 参加课程前 8/21	After completing the course 完成课程后 9/8
1	自己紹介をする Introduce Yourself/做自我介绍	日本語教室や国際交流のイベントに参加し、初めて会った人に、名前、出身などを尋ねたり、答えたりすることができる。 You can participate in the Japanese classroom and international exchange events, ask and answer a person's name and his/her origin when you meet him/her for the first time. 能够在参加日语课以及国际交流活动时,向初次见面的人询问姓名、家乡等信息,并且能够回答相关问题。		
8/21		新しいところに引っ越したときなどに、近所の人に、「よろしくお願ひします」など、基本的なあいさつをすることができる。 When you move to a new place, you can greet your neighbors with basic greetings such as "Yoroshiku onegai shimasu." 在搬到一个新地方时,能够使用“よろしくお願ひします”(请多关照)等基本的表达方式和邻居打招呼。		
		オリエンテーション Orientation 入学式		
2		友人や近所の人と、時間帯に合った基本的なあいさつを交わすことができる。 You can exchange basic greetings with friends and neighbors suitable for the time of day. 能够使用不同的时间段场景下的日常用语和朋友以及邻居互相打招呼。		
8/22	毎日の挨拶 Daily Greetings/日常的打招呼 用語	友人や近所の人と、その日の天気や気候について、「いい天気ですね」「暑いですね」などの基本的なあいさつを交わすことができる。 You can exchange basic greetings with friends and neighbors about the weather and the climate of the day such as "Ii tenki desune" and "Atsui desune." 能够使用“いい天気ですね”(今天天气不错啊)“暑いですね”(今天挺热啊)等基本的打招呼用语和朋友以及邻居进行有关当天的天气和气候方面的对话。		
		自分の持ち物や活動の際に使う名札に自分の名前を書くことができる。 You can write your name on the name tag you use for your belongings and activities. 能够在随身物品和参加活动时的姓名牌上写上自己的名字。		
		教材・日本語学習アプリの使い方 How to use teaching materials and Japanese language learning apps. 如何使用教材和日语学习应用程序。		
3		店で買いたいものがあるとき、実物を指しながら、「これ、ください」など、短い簡単な言葉で頼むことができる。 When you have something to buy at the store, you can ask for it with short and simple phrases such as "Kore, kudasai" while pointing to the actual product. 当你在商店里想买东西的时候,能够指着实物,简单地说“これ、ください”(我要这个)之类的话来提出自己的要求。		
8/23	ケーキを買う Buy a Cake/买蛋糕	店で買物をするとき、買いたいものや個数を伝えることができる。 When shopping at a store, you can tell them what you want to buy and how many pieces you need. 能够在商店购物时将想要购买的物品和数量告诉店员。		
		「こちらでよろしいですか」などと店員に聞かれたときに、確認されていることが理解できる。 When the staff asks, "Kochira de yoroshii desuka?," you can understand to be understood. 当店员问:“こちらでよろしいですか?”(这样可以吗?)之类的问题时,能够理解店员正在确认的内容。		
		ファストフード店でメニューを見て、自分が知っている食べ物や飲み物の名前など、いくつかの情報を理解することができる。 You can look at the menu at a fast-food restaurant and understand some information such as the names of foods and drinks you already know. 在快餐店里看菜单时,能够理解一些自己所熟悉的食物和饮料的名称等信息。		
4		飲食店に入ったとき、人数を店員に言うことができる。 When you enter a restaurant, you can tell the staff how many people order 进入餐厅时,能够告诉店员人数。		
8/24	飲食店で食事をする Dine at a Restaurant/在餐厅 用餐	店や飲食店などで、「すみません」などの表現を使って、店員を呼ぶことができる。 At shops and restaurants, you can call the staff using expressions such as "Sumimasen." 在商店或餐厅时,能够使用“すみません”等用语来呼唤店员。		
		飲食店で、メニューを指さしながら、料理や飲み物を、「これをください」など簡単な言葉で注文することができる。 At restaurants, you can order food and drinks with simple phrases such as "Kore wo kudasai" while pointing to the menu. 在餐厅就餐时,能够指着菜单用“これをください”(我要这个)等简单的表达方式来点餐和点饮料。		
		ファストフード店やレストランなどでメニューを見て、自分が知っている食べ物や飲み物の名前など、いくつかの情報を理解することができる。You can look at the menu at a fast-food restaurant or a restaurant and understand some information such as the names of foods and drinks you already know. 在快餐店和餐厅就餐时,能够理解菜单上自己熟悉的食物和饮料的名称等信息。		

◎ ひとりできる！ I CAN DO IT BY MYSELF 我可以自己一个人做到	○ ひとりでもなんとかできる I CAN DO IT JUST BARELY 我自己一个人可以勉强做到	△ 助けがあればできる I CAN DO IT WITH HELP 我可以在有帮助的情况下做到	▲ 練習が必要 I WANT TO TRY HARDER 需要练习
---	--	--	--------------------------------------

5		会計時に店員が言う金額を聞いて理解できる。You can listen to and understand the amount that the staff says at the checkout. 结账时,能够听懂店员所说的金额。		
8/25	スーパーで買い物する Shopping at the Supermarket/在超市购物	レジで聞かれること(レジ袋、ポイントカード、箸、スプーン、フォークの利用)を聞いて理解して対応できる。You can listen, understand and respond to what is asked at the cash register such as use of plastic bags, point cards, chopsticks, spoons, forks. 在收银台时,能够理解并回答店 Y 员的一些问题(如:是否需要购物袋、积分卡、筷子、勺子、叉子等)		
		レシートを見て、何がいくらだったのか、値段に間違いはないかなどを確認することができる。You can look at the receipt and check what and how much it was, and whether there is any mistake in the price, etc. 在看购物小票时,能够判断每样商品的价格,以及价格的计算是否出现错误。		
6	街を歩く	目的地への行き方が分からないとき、近くの人に、住所のメモ等を見せながら、「これ、どこですか?」など、短い簡単な言葉で尋ねることができる。When you don't know how to get to your destination, you can ask people nearby in short and simple phrases such as "Kore, doko desuka?" while showing them a note of the address. 在不知道如何去目的地的时候,能够向附近的人出示地址信息,并用“これ、どこですか”(这是哪儿?)等简短的表达方式来询问。		
8/28	Walk around the City/逛街	駅や街中などにある案内板や簡単な地図を見て、目的地を確認することができる。You can check your destination by looking at information boards and simple maps at stations and around the city. 能够看懂车站或街边的提示牌和简单的地图,并能从中找出目的地。		
7	薬局で薬をかう Buy Medicine at the Pharmacy/在药房买药	薬局で欲しい薬の種類や量などを聞かれたとき、短い簡単な言葉で答えることができる。When asked at the pharmacy the kind and the amount of medicine you want, you can answer with short and simple phrases. 在药店,当店员询问想要购买的药品种类和用量时,能够用简短的话语来回答。		
8/29		以前も用いた薬であったり、自分が知っている薬であったりする場合は、ラベルを見て確認することができる。If it is a medicine that you have used before, or that you already know, you can check it by looking at the label. 在购买曾经用过的、或是自己熟悉的药品时能够通过看标签来确认。		
8		体の調子が悪いとき、「おなかが痛いです」「気持ちが悪いです」など、短い簡単な言葉で周りの人に伝えることができる。When you are not feeling well, you can tell the people around you with short and simple phrases such as "Onaka ga itai desu" or "Kimochi ga warui desu." 身体不舒服时,能够使用“おなかが痛いです”(我肚子疼)“気持ちが悪いです”(我不太舒服)这类简短的表达方式来告知周围人自己的身体状况。		
8/30	病院を探す Find a Hospital/找医院	健康診断や定期検診などで指定された病院のウェブサイトにアクセスし、診察日や時間を確認することができる。You can access the website of the designated hospital for health checkups and regular checkups, and check the date and time of the consultation. 在参加体检或定期身体检查时,能够通过查询指定医院的主页来确定门诊的日期和时间。		
		看板や案内板に書かれた診療科名を見て理解することができる。You can read and understand the names of medical departments written on signs and information boards. 能够读懂并理解招牌、指示牌上的诊疗科室名称。		
9		病院の受付などで、「初めてですか」「保険証はありますか」などの基本的な質問に答えることができる。At the reception desk of the hospital, you can answer basic questions such as "Hajimete desu ka?" or "Hokensho wa arimasu ka?" 在医院的前台,能够回答诸如“初めてですか”(是第一次来吗?)“保険証はありますか”(带保险证了吗?)之类的基本问题。		
8/31	診察を受ける Visit a Doctor/就诊	自分に向かってゆっくりとはっきりと話されれば、「口を大きく開けてください」「よく休んでください」「薬を1日3回飲んでください」など、医者のごく簡単な指示を聞いて、理解することができる。If you are spoken slowly and clearly, you will be able to listen and understand the doctor's simple instructions such as "Kuchi wo ookiku akete kudasai," "Yoku yasunde kudasai," and "Kusuri wo ichinichi sankai nonde kudasai." 能够听懂并理解医生缓慢且清楚的要求以及说明,比如“口を大きく開けてください”(请把嘴张大一些)“よく休んでください”(请好好休息)“薬を1日3回飲んでください”(请一天吃三次药)之类的表达方式。		
	学習方法を見直す Review of the Method of Study/调整自己的学习方法	さまざまな学習方法や学習リソースがあることを知り、新しいことを試す。Find out about different learning methods and learning resources and try new things. 熟悉各种不同的学习方法和学习资源,并尝试新的方法和资源。		
		言語学習に関する自分のビリーフを見直す。Review your beliefs about language learning. 调整自身有关语言学习方面的认知。		
10	避難訓練を受ける Take an Evacuation Drill/接受避难训练	地図を見ながら、防災メモに、自宅から近い避難所の名前などを書き込むことができる。While looking at the map, you can write the name of the evacuation center near your house on the disaster prevention memo. 一边看地图,一边将家附近的避难所的名称填入防灾笔记中。		

 <p>ひとりでできる！ CAN DO IT BY MYSELF 我可以自己一个人做到</p>	 <p>ひとりでもなんとかできる！ CAN DO IT JUST BARELY 我自己一个人可以勉强做到</p>	 <p>助けがあればできる！ CAN DO IT WITH HELP 我可以在有帮助的情况下做到</p>	 <p>練習が必要！ I WANT TO TRY HARDER 需要练习</p>
---	---	---	---

9/1		<p>地震発生時に避難するため、ゆっくりとはっきりと話されれば、「走らないでください」など、ごく簡単なアナウンスを聞いて、理解することができる。In order to evacuate in the event of an earthquake, if you are spoken slowly and clearly, you can listen and understand very simple announcements such as "Hashiranaide kudasai." 在遇到地震后需要避难时，能够听懂并理解“走らないでください”（请不要跑）等简短的广播信息。</p> <p>避難グッズなど初めて見る物について、使い方などを尋ね、実物を触り、実演しながら説明されれば理解できる。You can understand evacuation goods and other things you see for the first time if you ask them how to use them, touch the actual items, and explain them while demonstrating. 在初次看到避难物品时，能够通过询问使用方法、实际触摸、示范演练等方式理解其使用方法。</p>		
11	<p>一日の過ごし方について話す Talk about How You Spend Your Day/能够说出自己每天的生活安排</p>	<p>普段の一日の行動を簡単な言葉で人に話すことができる。You can tell people about your daily activities in simple language. 能够使用简单的表达方式向其他人介绍自己平常每天的时间安排。</p>		
9/4	<p>学習習慣について話すTalk about Study Habits/能够说出自身的学习习惯。</p>	<p>日本語学習について、現在の習慣を話すことができる。これからの計画を考え、話すことができる。You can talk about Japanese learning and current habits. You can think and talk about your future plans. 能够说明自己在日语学习方面的习惯。能够思考并表达自己今后的学习计划。</p>		
12		<p>友人や知り合いが家に来たり、友人の家に行ったりしたとき、「いらっしゃい」「おじゃまします」「どうぞ」「つまらないものですが」などの基本的なあいさつを交わすことができる。When a friend or acquaintance comes to your house or you go to a friend's house, you can exchange basic greetings such as "Irasshai," "Ojyama shimasu," "Douzo," and Tsumaranai mono desuga." 当亲友来家里做客或自己去亲友家时，能够使用“いらっしゃい”（欢迎光临）“おじゃまします”（打扰了）“どうぞ”（请进）“つまらないものですが”（一点小意思）等基本用语和对方打招呼。</p>		
9/5	<p>訪問時の挨拶Greetings when Visiting/走亲访友时的打招呼用语</p>	<p>友人や知り合いの家で目についたものを誉めたり、それについて簡単な質問をしたりすることができる。You can praise something you see at a friend's or acquaintance's house or ask a simple question about it. 在朋友或熟人的家时，能够赞美一些比较显眼的物品，并就这些物品提出一些简单的问题。</p>		
		<p>友人や知り合いの家から帰る際に、「そろそろ失礼します」などと暇乞いの言葉を言うことができる。When you come home from a friend's or acquaintance's house, you can say a phrase of leaving-taking such as "Sorosoro shitsurei shimasu." 在准备离开朋友或熟人的家时，能够使用“そろそろ失礼します”（我该告辞了）等告别的话。</p>		
		<p>友人や知り合いにメールを送るときに、自分の名前や「こんにちは」や「ありがとう」など、定型の簡単なメッセージを日本語で入力することができる。When sending e-mail to friends and acquaintances, you can type your name, "konnichiwa," "arigatoo" and other standardized simple messages in Japanese. 当你向朋友或熟人发送电子邮件时，你可以用日语键入你的名字、“こんにちは（你好）”、“ありがとう（谢谢）”和其他标准化的简单信息。</p>		
13		<p>住んでいる地域やマンションのごみ収集所、近所の人に実際にごみを見せながら、何曜日捨てることができるか尋ね、ゆっくりとはっきりと簡潔に話されれば、答えを理解することができる。When you come home from a friend's or acquaintance's house, you can say a phrase of leaving-taking such as "Sorosoro shitsurei shimasu." 在自己所住的地区、公寓楼的垃圾收集点，能够边给邻居看所带的垃圾边询问周几可以扔这种垃圾。并且可以理解对方缓慢清楚而简洁的回答。</p>		
9/6	<p>ゴミを捨てる Throw away the Garbage/扔垃圾</p>	<p>ごみの出し方を間違えて注意されたとき、「すみません」などの謝りの言葉を言うことができる。When you are warned for taking out garbage incorrectly, you can apologize such as "Sumimasen." 在弄错扔垃圾的方式并被提醒时，能够使用“すみません”（对不起）等道歉的话。</p> <p>不燃ごみの陶器・ガラス、包丁・はさみなどに「キケン」などと書く。スプレー缶に「スプレー」などと書くことができる。You can write "Kiken" on non-combustible garbage pottery, glass, kitchen knives, scissors, etc. You can write "Spray" on the spray can. 能够在不可燃垃圾的瓷器、玻璃、菜刀、剪刀上写上“キケン”（危险）等字样。能够在喷雾剂罐上写上“スプレー”（喷雾剂）等字样。</p>		
		<p>集積所の表示から、記号と曜日の漢字を読み取り、収集日を確認することができる。From the display of the collection point, you can read the marks and kanji of the day of the week and check the collection date. 能够从垃圾收集点的标识中找出记号和星期日的汉字信息以及垃圾的收集日期。</p>		
14	<p>区の施設を利用する Use the Library Facilities of the Ward/使用区里的设施（图书馆）</p>	<p>利用カードの申し込み用紙に名前や住所などを書くことができる。You can write your name and address on the application form for the user card. 能够在借阅证的申请表上写上名字和住址。</p>		
9/7		<p>図書館の本の予約をするとき、予約したい本のタイトルを入力したり、名前や電話番号など必要な情報を入力したりすることができる。When you reserve a book at the library, you can enter the title of the book you want to reserve and write the necessary information such as name and phone number. 预约图书馆藏书的时候，能够输入想预约的书籍的标题，以及名字、电话号码等必要信息。</p>		

【3】このクラスで勉強すること べんきょう things you will learn in this course 本次课程中你将学到的内容

名前【 】

 ひとりで行ける！ CAN DO IT BY MYSELF 我可以自己一个人做到	 ひとりでもなんとかできる！ CAN DO IT JUST BARELY 我自己一个人可以勉强做到	 助けがあればできる！ CAN DO IT WITH HELP 我可以在有帮助的情况下做到	 練習が必要！ I WANT TO TRY HARDER 需要练习
---	---	---	---

		図書館の窓口で、本を借りる、本を探す、予約した本を受け取るなどを「これを借りたいです」「英語の本はありますか」「予約した本を受け取りたいです」など短く簡単な言葉で、窓口の人に伝えることができる。At the library counter, you can borrow a book, search for a book, pick up a reserved book, etc., and tell the person at the counter in short and simple phrases such as "Kore wo karitai desu," "Eigo no hon wa arimasuka?" or "Yoyaku shita hon wo uketori taidesu." 在图书馆的前台借书、找书、领取预约书的时候，能够使用“これを借りたいです”（我想借这本书）“英語の本はありますか”（有英文的书吗？）“予約した本を受け取りたいです”（我想取预约的书）等简短的表达方式来向前台提出自己的要求。		
15		学習のまとめ The summary of Japanese learning 日语学习汇总		
9/8		アンケート、ミニパーティー Questionnaire, Tea time 问卷调查 茶话会		
		修了式 Graduation ceremony 毕业式		

【4】教室外の目標と振り返り the after-class goal and review 教室外的目标与回顾

★第1週 Week 1 第一周★

名前【 】

①金曜日に週末努力することを書いてください。月曜日に振り返ってください。

On Friday please write what you will do to at the weekend to improve your Japanese. And review your achievement next Monday.

在每周五设定周末的努力目标，并在下周一检验成果。

<p>書いた日 Date of goal-setting 目标设定日 8月25日(金)</p>	<p>振り返った日 Date of review 成果回顾日 8月28日(月)</p>	
<p>日本語が上手になるように、週末どんな努力をしますか。 In order to improve your Japanese, what efforts will you make at the weekend? 为了提高日语，你周末打算怎样努力呢？</p>	<p>どのくらいできましたか。 How much do you think you have achieved? 你认为目标达成了多少？</p>	<p>どうしてそう思いますか。 Why do you think so? 你为什么这么认为？</p>
<p>例 Example Use Japanese to greet neighbours when seeing them. 看到邻居用日语问候他们。</p>	<p>例 Example </p>	<p>例 Example I said to my neighbour 'Ohayoo gozaimasu'. She also responded. 我对邻居说 "Ohayoo gozaimasu"。她也作出了回应。</p>
	○	
	○	
	○	

②週末、日本語でしたことを記録してください。

Write what you have done in Japanese at the weekend. 请记录周末用日语做的事。

いつ When 什么时候做	どこで Where 在哪里	何を What did you do? 做什么
8月25日 25 August	銀行 At the bank 在銀行	口座を作った opened an account. 开设银行账户

2023年 8月21日(月)	テーマ Topic 主題 自己紹介をする Introduce Yourself/做自我介绍	講師 Name of instructor 老师 さん
-------------------	---	--------------------------------

(1) 今日(きょう)はどのくらいできましたか? ◎○△▲を書きましょう。

How well did you do today? Rate it with ◎○△▲. 你今天做得如何? 用◎○△▲来评价。

◎:ひとりできる/O:ひとりでもなんとかできる/△:助けがあればできる/▲:練習が必要 ◎:I can do it by myself/O:I can do it just barely/△:i can do it with help/▲: Need practice ◎:我可以自己一个人做到/O:我自己一个人可以勉强做到/△:我可以在有帮助的情况下做到/▲:需要练习	わたし self- evaluation 自我评估 ◎○△▲	() さん evaluation by others 他人评估 ◎○△▲
例:あいさつのときに、簡単な天気の話ができる Example: When greeting with people, you can start a simple topic of weather. 例: 能够在打招呼的时候聊一些天气的话题	○	◎
日本語教室や国際交流のイベントに参加し、初めて会った人に、名前、出身などを尋ねたり、答えたりすることができる。 You can participate in the Japanese classroom and international exchange events, ask and answer a person's name and his/her origin when you meet him/her for the first time. 能够在参加日语课以及国际交流活动时,向初次见面的人询问姓名、家乡等信息,并且能够回答相关问题。		
新しく引っ越したときなどに、近所の人に、「よろしくお願ひします」など、基本的なあいさつをすることができる。 When you move to a new place, you can greet your neighbors with basic greetings such as "Yoroshiku onegai shimasu." 在搬到一个新地方时,能够使用“よろしくお願ひします”(请多关照)等基本的表达方式和邻居打招呼。		

(2) 今日(きょう)、学んだこと things you have learned today 今天学到的东西

【3】このクラスで勉強すること things you will learn in this course 本次课程中你将学到的内容

名前【 】

◎ ひとりてできる I CAN DO IT BY MYSELF 我可以自己一个人做到	○ ひとりでもなんとかできる I CAN DO IT JUST BARELY 我自己一个人可以勉强做到	△ 助けがあればできる I CAN DO IT WITH HELP 我可以在有帮助的情况下做到	▲ 練習が必要 I WANT TO TRY HARDER 需要练习
--	---	---	---

日付 Dates 日期	テーマ Topic 主题	ここに書いてあることが、どのくらいできますか。◎、○、△、▲を書いてください。 To what extent can you do what is written here at the moment? Rate it with ◎, ○, △ or ▲. 你现在能多大程度上做到这里写的内容? 请用◎, ○, △ 或▲进行评价。	Before the course 参加课程前 9/16	After the course 完成课程后 1/27
【1】 9/16	自己紹介をする Introduce Yourself 做自我介绍	<p>・初めて会った人の前で自己紹介するとき、日本に来ることになったきっかけや、どのくらい日本にいるかなど、短い簡単な言葉で話すことができる。</p> <p>When meeting people for the first time, you can use simple words to make a self-introduction, tell them the reason why you came to Japan, how long have you been in Japan etc..</p> <p>在向初次见面的人进行自我介绍时，能够用简短的话语来讲述自己来日本的契机，以及在日本生活了多久等话题。</p>		
		<p>・新しいところに引っ越ししたときなどに、近所の人に、「これからお世話になります」「よろしくお祈いします」など、基本的なあいさつをすることができる。</p> <p>When moving to a new place, you can greet your neighbors with basic phrases such as “I appreciate your future support”, “I’m looking forward to living here with you”.</p> <p>在搬到一个新地方时，能够使用 “よろしくお祈いします”（请多关照）等基本打招呼的话语和邻居交谈。</p>		
オリエンテーション Orientation 入学式				
【2】 9/23	バス・電車の take a train 搭乘巴士、电车	<p>・駅で駅員に、目的地への行き方や電車の乗り方などについて質問し、いくつかの簡単な答えを理解することができる。</p> <p>At the station you can ask the staff the route to your destination, which train(s) to take, and understand their simple answers.</p> <p>在车站，可以向工作人员询问关于前往目的地和乘坐火车等方面的问题，并且可以理解一些简单的回答。</p>		
		<p>・バスの運転手に、目的の停留所までどのくらいかかるか、短い簡単な言葉で尋ね、ゆっくりとはっきりと話されれば、答えを理解することができる。</p> <p>You can ask bus drivers with simple words how long it takes to get to your destination bus stop. When they reply slowly and clearly, you can understand them.</p> <p>可以向公交车司机简单地询问到达目的地需要多长时间，并且如果对方以缓慢而清晰的方式回答，你能够理解他所说的话。</p>		
		<p>・電車内で、遅延や振替輸送など、いつもと違うアナウンスが流れたとき、近くの人に、何のアナウンスか、どうしたらいいかを聞き、答えを理解することができる。</p> <p>When you hear an unusual announcement on the train, such as a delay or rescheduled transportation, you can ask people nearby what the announcement is and what to do, and understand the answer.</p> <p>当您在火车上听到不寻常的广播，例如延误或改期等，您可以询问附近的人广播是什么以及该怎么做，并了解答案。</p>		
		<p>・駅などで、「東口」などの掲示を見て出入口を確認することができる。</p> <p>At the station, you know how to find the entrance/exit with the help of signs like “東口”.</p> <p>在车站等地，可以查看标识，例如“东口”，以确认出入口位置。</p>		
【3】 9/30	洋服店で買い物をする go shopping at a clothes store 在西服店购物	<p>・店員に、例えば「着てみてもいいですか」などの覚えた表現を使って、試着できるか尋ね、ゆっくりとはっきりと話されれば、答えを理解することができる。</p> <p>At the store you can ask the staff if you could try something on, using set phrases like “Can I try it on?”. When they reply slowly and clearly, you can understand them.</p> <p>可以使用已学过的表达方式，例如“可以试穿吗？”向店员询问是否可以试穿，并且如果对方以缓慢而清晰的方式回答，你可以理解他的回答。</p>		
		<p>・デパートなどの店員に、店頭に出ている衣料品の他の色やサイズがあるかなどについて質問し、いくつかの簡単な答えを理解することができる。</p> <p>At the department store you can ask if there are other colors or sizes of a piece of clothing, and understand their simple answers.</p> <p>可以向百货商店等的店员询问关于店里展示的服装的其他颜色和尺寸等问题，并且可以理解一些简单的回答。</p>		

 <p>ひとりてできる I CAN DO IT BY MYSELF 我可以自己一个人做到</p>	 <p>ひとりでもなんとかできる I CAN DO IT JUST BARELY 我自己一个人可以勉强做到</p>	 <p>助けがあればできる I CAN DO IT WITH HELP 我可以在有帮助的情况下做到</p>	 <p>練習が必要 I WANT TO TRY HARDER 需要练习</p>
--	--	--	--

		<p>・店で代金を払うとき、クレジットカードが使えるかどうか尋ね、ゆっくりとはっきりと話されれば、答えを理解することができる。</p> <p>When paying for the goods, you can ask if credit card is acceptable. When they reply slowly and clearly, you can understand them.</p> <p>在付款时，能够询问是否可以使用信用卡，如果对方以缓慢而清晰的方式回答，你可以理解回答的内容。</p>		
		<p>・パンツの裾上げについて、「どのくらい短くしますか」などの簡単な質問に答えたり、「1週間後に取りに来てください」などの店員の説明を理解したりすることができる。</p> <p>As to hemming the pants, you can reply to simple questions such as “How would you like them shortened”, and understand staff’s instruction such as “Please come to pick it up after 1 week”.</p> <p>对于裤子的改长问题，可以回答简单的问题，例如“要裁多少”等，并且可以理解店员的说明，例如“请一周后来取”等。</p>		
【4】	びょういん しんさつ じょう 病院で診察を受ける	<p>・かかりつけの病院での診察のとき、体のどこがどのくらい、いつごろから痛いかなどの自分の体調や症状に関する簡単な質問に対して、短い簡単な言葉で答えることができる。</p> <p>During a check-up at your regular hospital, you can use simple words to reply to simple questions concerning your physical conditions or symptoms such as where on your body it hurts and for how long it has been bothering you.</p> <p>在常去的医院接受检查时，可以回答关于自己的健康状况和症状的简单问题，例如身体哪里痛、从什么时候开始疼痛等，用简单的词语进行回答。</p>		
10/7	しょうぜんやつきやく い 処方箋薬局に行く go to the doctor ; go to the pharmacy with prescription 在医院接受诊疗 去处方药药房	<p>・医者からの病気への簡単な対処法、生活上の基本的な留意点についての簡単な説明や指示を聞いて理解することができる。</p> <p>You can understand basic instructions given by doctors, like how to cope with your disease, what to keep in mind in daily life.</p> <p>可以听懂医生对疾病的简单处理方法和生活中基本注意事项的简单说明和指示。</p>		
		<p>・薬局・薬店で、薬の説明書を見ながら説明されれば、薬剤師や店員からの薬の名前や効果、用法・用量などの簡単な説明や指示を聞いて、理解することができる。</p> <p>At pharmacy when the pharmacists or staff explain to you the name, effect, dosage of medicines with simple words, you can understand them while reading the instructions.</p> <p>在药房或药店，可以在查看药品说明书的同时，听懂药剂师或店员所提供的药品名称、药效、用法和用量等简单的说明和指示。</p>		
【5】	プレゼントを えらぶ ・ かう 10/14 choose and buy a present 选择、购买礼物	<p>・友人や知人から、自分が買いたいものを扱っている店の開店時間や場所などについての簡単な情報を得ることができる。</p> <p>You can ask friends or acquaintances about basic information concerning the opening time and place of a store where you want to go shopping.</p> <p>可以从朋友或熟人那里获取关于销售所需物品的店铺开放时间和位置等简单信息。</p>		
		<p>・デパートなどの売場で、店員に、買いたいものがどこにあるか尋ね、ゆっくりとはっきりと話されれば、答えを理解することができる。</p> <p>At the department store you can ask the staff where to buy certain items. When they reply slowly and clearly, you can understand them.</p> <p>在百货公司等销售场所，可以向店员询问所需物品的位置，如果对方以缓慢而清晰的方式回答，你可以理解他所说的话。</p>		
		<p>・友人や店員に、知り合いの結婚や出産、誕生日などのお祝いに、どんなもの、いくらぐらいのものを贈ったらいいか質問し、簡単な情報を得ることができる。</p> <p>When congratulating acquaintances on wedding/childbirth/birthday etc., you can ask friends or the staff about what gift you should buy, how much you should spend on it.</p> <p>可以向朋友或店员询问有关送礼物给认识的人（例如结婚、生孩子、生日等）的建议，包括应该送什么以及大约多少钱的问题，并获取简单的信息。</p>		
		<p>・店員に、ラッピングの希望を伝え、リボンの色の指定など、短い簡単な言葉でサービスを依頼することができる。</p> <p>You can use simple words to ask the staff to wrap the goods up, use ribbons of certain color and request other services.</p> <p>可以告诉店员包装的要求，包括你所希望的蝴蝶结的颜色等，并且能够用简短而简单的话语来寻求服务。</p>		

<p>⑥ ひとりてできる I CAN DO IT BY MYSELF 我可以自己一个人做到</p>	<p>○ ひとりでもなんとかできる I CAN DO IT JUST BARELY 我自己一个人可以勉强做到</p>	<p>△ 助けがあればできる I CAN DO IT WITH HELP 我可以在有帮助的情况下做到</p>	<p>▲ 練習が必要 I WANT TO TRY HARDER 需要练习</p>
---	--	--	--

<p>【6】 10/21</p> <p>あいて 相手のことを知る get to know the other person 了解对方</p>	<p>どうきょうげいじゆつぎきじょう 東京芸術劇場のワークショップ Workshop by Tokyo Metropolitan Theatre</p>		
<p>【7】 10/28</p> <p>ゆうびんきょく りよう 郵便局を利用する go to the post office 使用邮局</p>	<p>・見本があれば、はがきや封筒に、宛名や差出人の住所や名前などを書くことができる。 With the help of sample, you can write the name and address of senders/receivers on postcards or envelopes. 如果有样品可用，可以将姓名、寄件人地址和姓名等信息写在明信片或信封上。</p>		
	<p>・友人への年賀状や誕生日カードに、「あけましておめでとうございます」「お誕生日おめでとうございます」など、定型の簡単なメッセージを書くことができる。 You can write standard and simple messages in New Year's card/birthday cards for friends, like "Happy New Year!", "Happy Birthday!". 可以在向朋友寄送新年贺卡或生日卡片时，写下一些约定俗成的简单信息，例如“あけましておめでとうございます”（新年快乐）或“お誕生日おめでとうございます”（生日快乐）等。</p> <p>・お世話になった人に、短い簡単な文でお礼の手紙やメールなどを書くことができる。 You can write a short letter or mail to people who have helped you. 可以用简短而简单的文字给帮助过你的人写感谢信或电子邮件。</p>		
	<p>・ポストの投かん口の「手紙・はがき」「その他の郵便」「大型」「速達」など、短い表示を見て、理解することができる。 When seeing signs such as “手紙・はがき” “その他の郵便” “大型” “速達” on a postbox, you can understand them. 可以看懂邮箱投递口上的简短标识，例如“手紙・はがき”（信件、明信片）、“その他の郵便”（其他邮件）、“大型”（大件）、“速達”（速递）等。</p> <p>・郵便物や宅配便の不在連絡票の短い簡単な文を見て、再配達依頼の電話番号や URL、再配達可能な期間など、必要な情報を探し出すことができる。 When seeing an Attempted Delivery Notice of mails or packages, you can check basic information about redelivery request such as telephone number, URL, and available time. 可以查看邮件或快递的不在家通知卡上的简短文字，找到需要的信息，例如重新投递的电话号码、URL 和可重新投递的时间段等。</p> <p>・郵便局やコンビニなどで荷物を送るとき、送り方や送料などについて質問し、いくつかの簡単な答えを理解することができる。 When sending you can ask about how to send, how much it costs, and understand their simple answers. 在邮局或便利店等寄送包裹时，可以询问寄送方式和邮费等问题，并理解一些简单的回答。</p>		
<p>【8】 11/4</p> <p>しょうぼう けうきゅう 消防①: 救急 119番に通報する medical emergency: call 119 消防 1: 急救 向 119 报警</p>	<p>・交通事故の現場に居合わせたとき、119 番に電話し、火事か救急か、場所はどこか、誰がどんな様子かなどについての質問に短い簡単な言葉で答えることができる。 If you happened to witness a traffic accident, you can call 119 and reply to questions concerning whether it is fire or medical emergency, and details such as place, situation and status of casualties with simple words. 在交通事故现场时，可以拨打 119 号码，用简短而简单的话语来回答关于火灾还是医疗救援、事故地点、涉事人员情况等问题。</p>		
<p>【9】 11/11</p> <p>しょうぼう かさい 消防②: 火災 119番に通報する fire: call 119 消防 2: 火灾 向 119 报警</p>	<p>・火事が起きたとき、119 番に電話し、火事が救急か、何が燃えているか、場所はどこかなどについて、短い簡単な言葉で質問に答えることができる。 When a fire broke out, you can call 119 and reply to questions concerning whether it is fire or medical emergency, and details such as what is burning and where it is with simple words. 如果发生火灾，可以拨打 119 号码，用简短而简单的话语来回答关于火灾还是医疗救援、燃烧物品等问题。</p>		
	<p>・救急救命研修などで、救急救命士に目の前で AED の使い方などを見せてもらいながら、AED から流れる機材の使い方や注意などの音声ガイドの説明や指示を聞いて、理解することができる。 At first-aid training you can ask paramedics to show how to use AED, and understand audio instructions about usage and cautions. 在急救和生命救助培训中，可以观看急救人员演示 AED（自动体外除颤器）的使用方式，并听懂 AED 的音频指示，包括设备的使用方法和注意事项等说明和指示。</p>		

<p>◎ ひどりでできる I CAN DO IT BY MYSELF 我可以自己一个人做到</p>	<p>○ ひどりでなんとかできる I CAN DO IT JUST BARELY 我自己一个人可以勉强做到</p>	<p>△ 助けがあればできる I CAN DO IT WITH HELP 我可以在有帮助的情况下做到</p>	<p>▲ 練習が必要 I WANT TO TRY HARDER 需要练习</p>
---	---	--	--

【10】 11/18	タクシーに乗る take a taxi 搭乘出租车	<p>・タクシーの運転手に行き先を伝えることができる。 You can tell taxi drivers where you want to go. 能够告诉出租车司机你的目的地。</p>		
		<p>・タクシーの運転手に、行き先までどのくらいかかるか、短い簡単な言葉で尋ね、ゆっくりとはっきりと話されれば、答えを理解することができる。 You can ask taxi drivers how long it takes to get to your destination with simple words. When they reply slowly and clearly, you can understand them. 可以用简短而清晰的语言向出租车司机询问到达目的地需要多长时间，并理解对方的回答。</p>		
		<p>・目的地への行き方について、短い簡単な言葉で説明することができる。 You can describe how to go to your destination with simple words. 可以用简短而清晰的语言解释如何前往目的地。</p>		
【11】 12/2	近所のイベントに参加する participate in local events 参加家附近的活动	<p>・地域の子供会の行事に関する短い簡単なお知らせを見て、日時や場所、内容、参加費、持ち物など、必要な情報を探し出すことができる。 When reading simple notices of events like local kids' party, you can find basic information such as the date and time, place, contents, participation fee, items to bring etc.. 可以通过查看社区儿童会活动的简短通知，找到日期、地点、内容、参与费用、所需物品等必要信息。</p>		
		<p>・地域の日本語教室や国際交流のイベントなどについて、日時や参加費、内容などの簡単な情報を、友人に質問したり、答えたりすることができる。 When reading simple notices of events like local kids' party, you can find basic information such as the date and time, place, contents, participation fee, items to bring etc.. 可以向朋友询问有关社区日语课程或国际交流活动的日期、费用、内容等简单信息，并可以回答这些问题。</p>		
【12】 12/9	知り合いをイベントに誘う invite acquaintances to an event 邀请朋友参加活动	<p>・職場の人を誘うために、近所で行われるイベントの日時を伝え、一緒に行くかどうか、短い簡単な言葉で尋ねたり、誘いに答えたりすることができる。 When inviting colleagues, you can tell them the date and time of local events, ask if they want to go together and reply to an invitation with simple words. 可以告诉同事附近举行的活动的日期，询问是否一起参加，用简短而清晰的语言提问，并对邀请进行答复。</p>		
		<p>・友人を誘うために、イベントの日時を伝え、一緒に行くかどうか、短い簡単な言葉で尋ねたり、誘いに答えたりすることができる。 When inviting friends, you can tell them the date and time of events, ask if they want to go together and reply to an invitation with simple words. 可以告诉朋友活动的日期，询问是否一起参加，用简短而清晰的语言提问，并对邀请进行答复。</p>		
【13】 12/16	自分の文化を紹介する① introduce the culture of your country① 介绍自己的文化 1	<p>・お互いの国や地方の文化や習慣について、あいさつの仕方や食事の作法などの簡単な情報を、友人に質問したり、答えたりすることができる。 As to the culture and customs of one's country/hometown, you can exchange basic information with friends, such as greeting etiquette and dining manners etc.. 可以向朋友询问关于彼此国家或地区文化和习俗的简单信息，如问候方式和餐桌礼仪等。</p>		
		<p>・正月などの特別な休暇について、何をするか、何を食べるかなどの簡単な情報を友人に質問したり、答えたりすることができる。 As to special holiday such as the new year, you can exchange information with friends, such as what people usually do, what they eat etc.. 可以向朋友询问特殊假期如新年等的计划和饮食习俗等简单信息。</p>		
【14】 12/23	自分の文化を紹介する② introduce the culture of your country② 介绍自己的文化 2	<p>・国際交流のイベントなどで、あらかじめ準備してあれば、自分の国や町の様子、人々の暮らしや考え方などについて、まとまりのある簡単な発表をし、想定した質問に対応することができる。 At international exchange events, with preparation beforehand, you can do a well-structured and simple presentation about what your country/hometown is like, how people live and think there, and answer expected questions. 在国际交流活动等场合，如果事先准备好，可以进行简短而有条理的演讲，介绍自己的国家或城市的情况、人们的生活和思维方式等，并回答预期的问题。</p>		
		<p>・国際交流のイベントなどで、メモを時々見ることができれば、自分の国や町の様子などについて、短い簡単なスピーチをすることができる。 At international exchange events, if allowed to occasionally refer to notes, you can give a simple</p>		

ひとりでできる I CAN DO IT BY MYSELF 我可以自己一个人做到	ひとりでなんとかできる I CAN DO IT JUST BARELY 我自己一个人可以勉强做到	助けがあればできる I CAN DO IT WITH HELP 我可以在有帮助的情况下做到	練習が必要 I WANT TO TRY HARDER 需要练习
--	--	---	---------------------------------------

		speech on what your country/hometown is like. 在国际交流活动等场合，如果可以偶尔查看备忘录，可以用简短的演讲介绍自己国家或城市的情况。		
【15】	俳句・短歌・詩を詠む compose haiku / tanka / poem 诵读俳句、短歌和诗	・日本の文化である「俳句」や「川柳」、「短歌」を読んだり作ったりして、楽しむことができる。 You can enjoy reading and creating "haiku", "senryu" and "tanka," which are part of Japanese culture. 您可以享受阅读和创作日本文化的“俳句”和“短歌”的乐趣。 ・「俳句」や「川柳」、「短歌」の簡単なルールがわかる。 Understand the simple rules of "haiku", "senryu" and "tanka." 了解“俳句”、“川柳”和“短歌”的简单规则。		
【16】	好きなものについて話す 親しくなるための会話を talk about things you like make conversation to get along with others 讲述自己喜欢的东西 进行增加亲近感的对话	・散歩中、ペットを連れてくる友人や近所の人に会ったとき、ペットの名前を尋ねたり、「かわいい」などの簡単な言葉でほめたりすることができる。 When taking a walk and running into friends/neighbors with a pet, you can ask its name and make compliments with simple phrases like "how cute it is!". 在散步时，可以向遛狗的朋友或邻居询问宠物的名字，用简短的语言称赞它们“かわいい”（可爱）等。 ・家族やペットの写真を見せながら、誰の写真か、場所はどこかなど、友人に紹介することができる。 You can show photos of family or pet(s) to friends and tell them who is in the photos and where they were taken. 可以展示家人或宠物的照片，介绍是谁的照片以及拍摄地点等。		
【17】	日本語教室を探す 新しいコミュニティを探す search for a Japanese class/new community 选择日语辅导班 寻找新的社区	・日本語学習に関する短い簡単なブログなどを読んで、自分の目的に合った学習サイトや教材などについて、いくつかの情報を理解することができる。 You can read simple blog on Japanese learning, and find basic information such as learning website or materials suiting your needs. 可以阅读关于日语学习的简短博客等内容，了解适合自己目标的学习网站和教材等一些信息。		
		・役所や地域の掲示板やウェブサイトの短い簡単なお知らせを読んで、日本語教室や交流イベントなどの場所や日時、内容など、必要な情報を探し出すことができる。 When reading simple notices on bulletin board or website of government offices, you can find basic information such as the date and time, place, contents of Japanese language classes or meetups. 可以阅读政府机关或社区公告板上以及网站上的简短通知，找到日语课程和交流活动的地点、日期、内容等必要信息。		
		・地域の国際交流協会などのウェブサイトの短い簡単なお知らせを見て、親子で参加できる国際交流イベントや絵本の読み聞かせ会などに参加するための必要な情報を探し出すことができる。 When reading simple notices on website of local international exchange associations, you can find basic information such as international events aimed at parents and children, or storybook reading sessions. 可以浏览国际交流协会等组织的网站上的简短通知，找到家庭可以参加的国际交流活动和儿童绘本阅读会等的必要信息。		
		・インターネットで、国際交流イベントなどを予約するとき、氏名、年齢、住所、電話番号、メールアドレスなどの情報を入力することができる。 When booking international exchange events on the internet, you can fill in the form with personal information such as name, age, address, telephone number, mail address etc.. 在互联网上预订国际交流活动等时，可以输入姓名、年龄、地址、电话号码、电子邮件地址等信息。		
		アンケート、ミニパーティー Questionnaire, Tea time 问卷调查 茶话会		
		修了式 Graduation ceremony 毕业式		

2023年 9月16日(土)	テーマ Topic 主題 自己紹介をする Introduce Yourself	講師 Name of instructor 老师 さん
-------------------	---	--------------------------------

(1) 今日(きょう)は どのくらいできるようになりましたか? ◎○△▲を書きましょう。

How well did you do today? Rate it with ◎○△▲.

◎:ひとりできる I can do it by myself. / 我可以自己一个人做到。 ○:ひとりでもなんとかできる I can do it just barely. / 我自己一个人可以勉强做到。 △:助けがあればできる I can do it with help. / 我可以在有帮助的情况下做到。 ▲:練習が必要 Need practice. / 需要练习。	わたし self- evaluation 自我评估 ◎○△▲	() さん evaluation by others 他人评估 ◎○△▲
例:あいさつのときに、簡単な天気の話ができる Example: When greeting with people, you can start a simple topic of weather. 例:能够在打招呼的时候聊一些天气的话题	○	◎
初めて会った人の前で自己紹介するとき、日本に来ることになったきっかけや、どのくらい日本にいるかなど、短い簡単な言葉で話すことができる。 When meeting people for the first time, you can use simple words to make a self-introduction, tell them the reason why you came to Japan, how long have you been in Japan etc. 在向初次见面的人进行自我介绍时，能够用简短的话语来讲述自己来日本的契机，以及在日本生活了多久等话题。		
新しいところに引っ越したときなどに、近所の人に、「これからお世話になります」「よろしくお願ひします」など、基本的なあいさつをすることができる。 When moving to a new place, you can greet your neighbors with basic phrases such as “Thanks for your kindness in advance”, “I’m looking forward to living here with you” 在搬到一个新地方时，能够使用 “よろしくお願ひします” (请多关照) 等基本打招呼的话语和邻居交谈。		

(2) 今日(きょう)、学んだこと things you have learned today 今天学到的东西

あした
【7】明日からのわたし Me from tomorrow... 明天后的我

(1) わくわくとしま日本語教室に来る前と、今では、どんな変化がありましたか？

What kind of changes have you experienced before and after coming to Waku Waku Toshima Japanese Language Class?
在来日语班之前和之后，你有什么样的变化？ 在來日語班之前和之後，你有什麼樣的變化？

きょうしつ く まえ
教室に来る前は…でした！

Before coming to the class, I was...!
在来上课之前，我…！ 在來上課之前，我…！

れい
例 Example

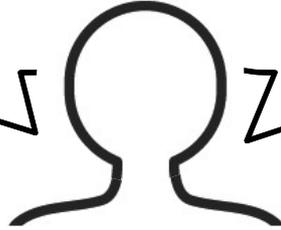
- ・知らないことが多くて大変でした。
- ・仕事が忙しくて、日本語を勉強する時間がなかったです。

いま
今は…です！

Now I am...! 现在我…！ 现在我…！

れい
例 Example

- ・わからないことは質問できるようになりました。
- ・テレビを見たり、仕事が忙しくても日本語を勉強する機会をつくっています。



なまえ
名前

(2) これからは、どんなことをしたいですか？何ができるようになりたいですか？

What do you want to do in the future? What do you want to be able to do?
你将来想做什么？你希望能做什么？ 你將來想做什麼？你希望能做什麼？

これからは…たいです！ From now on... I want to...! 从现在开始…我想…！ 從現在開始…我想…！

- れい
例 Example
- ・日本語の映画やドラマを字幕なしでみたいです。
 - ・日本人の知り合いを増やしたいです。

(3) (2) のことができるように、明日から何をしますか？

What are you going to do from tomorrow so that you can do (2)?
从明天起，你打算做什么，以便你能做(2)？ 從明天起，你打算做什麼，以便你能做(2)？

あした
明日から…します！ From tomorrow... I will! 从明天开始…我会去做…！ 從明天開始…我會去做…！

- れい
例 Example
- ・日本語の映画やドラマを字幕でみて、知らない言葉をメモします。
 - ・別の日本語教室や地域の料理教室を探します。

あした
【7】明日からのわたし Me from tomorrow... 明天后的我

れい
例 Example

(1) わくわくとしま日本語教室に来る前と、今では、どんな変化がありましたか？

What kind of changes have you experienced before and after coming to Waku Waku Toshima Japanese Language Class?
在来日语班之前和之后，你有什么样的变化？ 在來日語班之前和之後，你有什麼樣的變化？

きょうしつ く まえ
教室に来る前は…でした！

Before coming to the class, I was...!
在来上课之前，我…！ 在來上課之前，我…！

・知らないことばが多くて大変でした。

There were many words I didn't know, so it was difficult.
之前因为有很多单词我都不认识，非常困扰。
之前因為有很多單詞我都不認識，非常困擾。

・仕事が忙しくて、日本語を勉強する時間がなかったです。

I was so busy with work that I didn't have time to study Japanese.
我的工作很忙，没有时间学习日语。
我的工作很忙，沒有時間學習日語

いま
今は…です！

Now I am...! 现在我…！ 現在我…！

・わからないことは質問できるようになりました。

I am able to ask questions when I don't understand something.
当我有不懂的地方时，我能够提出问题。
當我有不懂的地方時，我能夠提出問題

・テレビを見たり、仕事が忙しくても日本語を勉強する機会をつくっています。

I watch TV and make time to study Japanese even when I am busy with work.
即使在工作繁忙的时候，我也会看电视并创造机会学习日语。
即使在工作繁忙的時候，我也會看電視並創造機會學習日語。

なまえ
名前

(2) これからは、どんなことをしたいですか？何ができるようにになりたいですか？

What do you want to do in the future? What do you want to be able to do?
你将来想做什么？你希望能做什么？ 你將來想做什麼？你希望能做什麼？

これからは…たいです！ From now on... I want to...! 从现在开始…我想…！ 從現在開始…我想…！

・日本語の映画やドラマを字幕なしでみたいです。

I want to watch Japanese movies and dramas without subtitles.
我想看没有字幕的日本电影和剧集。 我想看沒有字幕的日本電影和劇集。

・日本人の知り合いを増やしたいです。

I want to get to know more Japanese people in person.
我想结交更多的日本朋友。 我想結交更多的日本朋友。

(3) (2) のことができるように、明日から何をしますか？

What are you going to do from tomorrow so that you can do (2)?
从明天起，你打算做什么，以便你能做 (2)？ 從明天起，你打算做什麼，以便你能做 (2)？

あした
明日から…します！ From tomorrow... I will! 从明天开始…我会去做…！ 從明天開始…我會去做…！

・日本語の映画やドラマを字幕でみて、知らない言葉をメモします。

I will watch Japanese movies and TV dramas with subtitles and write down the words I don't know.
我会看有字幕的日本电影和电视剧，并写下我不知道的单词。 我會看有字幕的日本電影和電視劇，並寫下我不知道的單詞。

・別の日本語教室や地域の料理教室を探します。

I will look for another Japanese class or a local cooking class.
我会再找一个日语班或一个当地的烹饪班。 我會再找一個日語班或一個當地的烹飪班。

このアンケートは、教室をよりよくするためのアンケートです。アンケートに書いた内容は、教室向上の目的以外には、使いません。回答は、15分くらいかかります。

1. この教室に 来る前よりも 今のほうが、生活の中でよく日本語を使うようになったと思いますか。

- 変わらない
- 前よりも 少し使うようになった
- 前よりも 使うようになった
- 前よりも かなり使うようになった

2-1.この教室に来るようになって、日本語が 上手になったと 思いますか。

- 変わらない
- 前よりも 少し上手になった
- 前よりも 上手になった
- 前よりも かなり 上手になった

2-2.たとえば、どんな時に 上手になったと感じますか。または、上手になったと 感じませんか？

3-1 この教室に来る前よりも今のほうが、日本で生活しやすくなったと思いますか。

- 変わらない
- 前よりも 少し生活しやすくなった
- 前よりも 生活しやすくなった
- 前よりも かなり 生活しやすくなった

3-2.たとえば、どんな時に 生活しやすくなったと感じましたか。どんなところに 変化がないですか？

4. この教室に 来る前よりも 今のほうが、日本の文化・社会・習慣について 知っていることが増えたと思いますか。

- 変わらない
- 前よりも 少し 増えた
- 前よりも 増えた
- 前よりも かなり 増えた

5. この教室に 来る前よりも 今のほうが、教室の外で 日本語を 勉強する 時間は 増えたと思いますか。

- 変わらない
- 前よりも 少し 増えた
- 前よりも 増えた
- 前よりも かなり 増えた

6. 授業外で日本語を勉強しましたか。した場合は何を使いましたか。週に何回、何分ぐらいしましたか。

- 勉強しなかった
- この教室の紙の教材を使って勉強した (週 _____ 日、 _____ 分ずつくらい)
- この教室とは関係ない教材を使って勉強した (_____ を使って、週 _____ 日、 _____ 分ずつくらい)

7. この教室の 内容に 満足していますか。

満足していない 1 2 3 4 5 かなり 満足している

8. もっと日本語を 勉強したいと思いますか。

思わない 1 2 3 4 5 思う

次のコースに向けて…

これからの わくわくとしま日本語教室をよりよくするための質問です。

9. このクラスを振り返って、よかったと思う点をそれぞれ具体的に書いてください。(授業の内容、教材、授業方法、ポートフォリオの活用、教師についてなど、なんでも)

10. このクラスを振り返って、改善したほうが良いと思う点、要望などをそれぞれ具体的に書いてください。
(授業の内容、教材、授業方法、ポートフォリオの活用、教師についてなど、なんでも) この質問は「なし」とはできるだけ、書かないようにお願いします。

11.

12. 生活の中で 日本語で、近い将来、できるようになりたいことはありますか。参考として、教えてください。

13. ほかに 伝えたいことがあれば、何でも書いてください。

14. よろしければ、メールアドレスを書いてください。詳しく聞きたい場合、連絡することがあります。

学習院大学 「生活日本語の教え方講座」

第1回 アンケート (2023年9月9日実施)

* 今回の講座を振り返り、お考えをお書き下さい。講座をよりよいものにし、今後の日本語教育の向上に役立てるため、回答の集計結果は関係者間で共有し、報告書等にまとめる予定です。

1. 外国人との関わりを教えてください。(該当する項目全てに○をつけてください。)

- ① 地域日本語教育関係者 (指導者 / ボランティア / コーディネーター)
 ② 日本語教師 (大学 / 日本語学校 / その他 ())
 ③ 学生・院生 (日本語教師養成課程 受講中 / 修了)
 ④ その他 ()

2. 第1回講座について

(1) 内容は全体的にどうでしたか？

- ① とてもよい ② よい ③ ふつう ④ あまりよくない ⑤ よくない

→その理由を教えてください

()

(2) わかりやすかったですか？

- ① 難しかった ② ちょうどよかった ③ 簡単だった

(3) 講師や他の参加者とのやりとりを通じて、新しい情報や知識を得られましたか？

- ① おおいにあった ② あった ③ なかった

→具体的には…

()

(4) 講師や他の参加者とのやりとりを通じて、何らかについて考えが深まりましたか？

- ① おおいに深まった ② 深まった ③ 深まらなかった

→具体的には…

()

裏面もお願いします。

(5) このプログラムを受ける前よりも、「生活者としての外国人」に対する日本語教育への理解が深まったと思いますか？

- ① 深まったと思う ② まあまあ深まったと思う ③ 深まらなかった ④ 分からない

3. その他、ご感想、ご意見、ご要望等があればお書きください。

ご協力ありがとうございました。

学習院大学 「生活日本語の教え方講座」

第3回 アンケート (2023年10月7日実施)

* 今回の講座を振り返り、お考えをお書き下さい。講座をよりよいものにし、今後の日本語教育の向上に役立てるため、回答の集計結果は関係者間で共有し、報告書等にまとめる予定です。

1. 外国人との関わりを教えてください。(該当する項目全てに○をつけてください。)

- ① 地域日本語教育関係者 (指導者 / ボランティア / コーディネーター)
 ② 日本語教師 (大学 / 日本語学校 / その他 ())
 ③ 学生・院生 (日本語教師養成課程 受講中 / 修了)
 ④ その他 ()

2. 第3回講座について

(1) 内容は全体的にどうでしたか？

- ① とてもよい ② よい ③ ふつう ④ あまりよくない ⑤ よくない

→その理由を教えてください

()

(2) わかりやすかったですか？

- ① 難しかった ② ちょうどよかった ③ 簡単だった

(3) 講師や他の参加者とのやりとりを通じて、新しい情報や知識を得られましたか？

- ① おおいにあった ② あった ③ なかった

→具体的には…

()

(4) 講師や他の参加者とのやりとりを通じて、何らかについて考えが深まりましたか？

- ① おおいに深まった ② 深まった ③ 深まらなかった

→具体的には…

()

裏面もお願いします。



この教室は文化庁地域日本語教育実践プログラム、及び「学習院大学ランドデザイン2039」の事業の一環として、豊島区の後援を受け、学習院大学国際センターが行います。
(担当責任者: 文学部日本語日本文学科 金田・中上)



がくしゅういんだいがく 学習院大学わくわくとしま日本語教室

いっしょに日本語を勉強しましょう。そして、日本で安全に楽しく生活しましょう!

<わくわくクラス> (全15回)

2023年8月21日(月)~9月8日(金)

平日 9:30~12:30

はじめて日本語を勉強する人のための

短期集中コースです。

教材費のみ: ¥3,000

<ぐんぐんクラス> (全17回)

2023年9月16日(土)~2024年1月27日(土)

土曜日 9:30~12:30

すこし日本語を勉強したことがある人や、

わくわくクラスで勉強した人のためのコースです。

教材費のみ: ¥3,000

▶このクラスで勉強すること



飲食店で注文する



店でお金を払う

▶このクラスで勉強すること



病院で症状を伝える



花束を注文する

対象: 豊島区内、豊島区周辺に在住、在勤の人

仕事や子育てが忙しくて、日本語の勉強ができなかった人

日本語学校や大学で日本語を勉強していない人

16歳以上の人

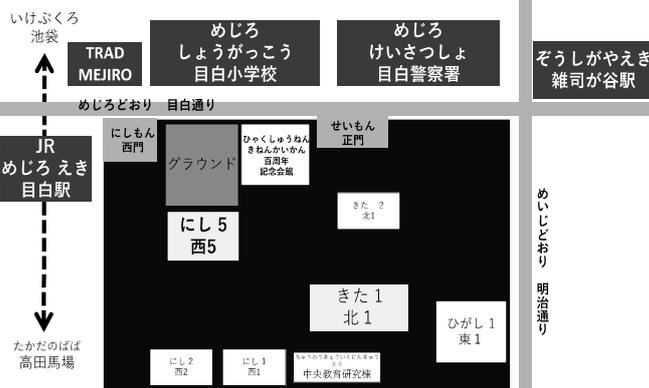
全ての授業に参加できる人

場所: 学習院大学 東京都豊島区目白1-5-1

わくわく: 西5号館 / ぐんぐん: 北1号館

<申し込み>

<https://forms.gle/4VhkZkLQeUHX1Wct9>



*子どもと来てもいいです。(3歳~小学3年生) 申し込むときに必ず相談してください。

*学習院大学で日本語の教え方を勉強している人、勉強した人が教えます。

<問い合わせ> 学習院大学 わくわくとしま日本語教室

✉: waku2.nihongo@gmail.com

住所: 東京都豊島区目白1-5-1 学習院大学 国際センター



Facebook



website

はじめて学ぶ! わくわくとしま日本語教室

いっしょに日本語を勉強しましょう。そして、日本で安全に楽しく生活しましょう!

2024年1月9日(火)~1月22日(月)

月~金曜日 9:30~12:30 <全10回>

はじめて日本語を勉強する人のための短期集中コースです。

授業は無料です。教材のお金が必要です: ¥3,000-



誰が勉強しますか?:

- 豊島区内、豊島区周辺に在住、在勤の人
- 仕事や子育てが忙しくて、日本語の勉強ができなかった人
- 日本語学校や大学で日本語を勉強していない人
- 16歳以上の人

*子どもとも来ていいです。(未就学児(3歳~)) 申し込むときに必ず教えてください。



どこで勉強しますか?:

MEROS Language School (メロス言語学院)

住所: 東京都豊島区東池袋2-45-7

近い駅: 池袋駅(JR山手線)



何を勉強しますか?:

毎日の生活で使う初歩の日本語

例: あいさつをする/メールをする

お店で買い物をする/場所を聞く



1. 申し込みます。



<https://forms.office.com/r/1TSQ397iXY>



2. 教室へ行きます。



<問い合わせ>

わくわくとしま日本語教室 @MEROS Language School



toshima@meros.ac.jp

(English・中文・한국어・Tiếng Việt・Español)



Facebook



Website



はじめて学ぶ わくわくとしま日本語教室

いっしょに日本語を勉強しましょう。そして、日本で安全に楽しく生活しましょう!

2024年1月29日(月)~2月16日(金) 全15回
月~金10:00~12:30

はじめて日本語を勉強する人のための短期集中コースです。
教材費のみ:¥3,000

このクラスで勉強すること

★初歩の生活日本語



近所の人にあいさつする、飲食店で注文する、店でお金を払う など

対象

- 豊島区内、豊島区周辺に在住、在勤の人
- 仕事や子育てが忙しくて、日本語の勉強ができなかった人
- 日本語学校や大学で日本語を勉強していない人
- 16歳以上の人

子どもと来てもいいです。

(3歳~の未就学児)

申し込みときに

必ず相談してください。

場所 東京都豊島区巣鴨4丁目16-14

シティコート巣鴨1階

申し込み



<https://forms.gle/nKWgqvmVLmzgkBEA7>

大正大学

すがも街なかキャンパス
プロダクトスタジオV

郵便局

ホテル

JR巣鴨駅

JR巣鴨駅から徒歩9分

<問い合わせ> わくわくとしま日本語教室 [✉:waku2.nihongo@gmail.com](mailto:waku2.nihongo@gmail.com)

住所:東京都豊島区目白1-5-1 学習院大学 国際センター

この教室は文化庁地域日本語教育実践プログラム、及び「学習院大学グランドデザイン 2039」の事業の一環として、

豊島区の後援を受け、学習院大学と大正大学が協働して行います。

グループレッスンで楽しく学ぶ！日本語でできることを増やせる実践的な内容！



イラスト豊富なオリジナル教材で学ぶ！音声を聞いて家での復習もできる！

2. 毎日のあいさつ Daily Greetings/日常の挨拶用語

2

目標 Goal/目標

1. 寒気や暑気のこと、季節に応じた基本的なあいさつを交わすことができる。

You can exchange basic greetings with friends and neighbors suitable for the time of day, weather and the season.

2. 寒気や暑気のこと、その日の天気や気候について、「いい天気ですね」「暑いですね」などの基本的なあいさつを交わすことができる。

You can exchange basic greetings with friends and neighbors about the weather and the climate of the day such as "It's a nice day!" and "It's hot today!"

3. 自分の名前や住所の他に天気や季節に応じた挨拶の内容を添えることができる。

You can write your name on the name tag you use for your belongings and activities.

4. 毎日の挨拶用語や季節に応じたあいさつを交わすことができる。

① 考えてください Please think about the following / 考えて下さい。



どこで、いつ話していますか。何をしていますか。

Where and when are they talking? Who, are they doing? In where, what time, are they doing what activities, what are they doing?



② 思い出してください Try to recall the following / 思い出して下さい。

日本でしますか。Do you usually do the following in Japan? / 日本でしますか?

時間帯に合ったあいさつをしますか
Do you usually greet depending on the time of the day?
/ 時間帯に応じた挨拶用語を使いますか?

日本で
In Japan / 在日本



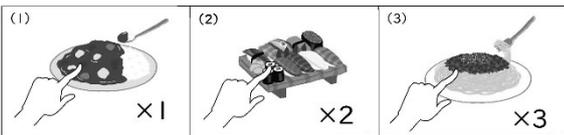
近所の人に会ったとき挨拶以外に何か話しますか
Do you usually talk more besides greeting with your neighbors?
/ 近所の人と会った時挨拶以外に何を話しますか?

日本で
In Japan / 在日本

4. 飲食店で食事をする Dine at a Restaurant/在餐厅用餐

4

① 書いてください Try to write / 書いて下さい。



② やってみてください。Try to do / 試して下さい。

お客さん customer/客人	店員さん store clerk/店員、服务员
条件を見て、食べられるものをメニューから探して、注文してください。数も伝えてください。	お客さんの注文を聞いてください。注文したものを〇で囲ってください。数も書いてください。
Look at the requirements, find what you can eat in the menu, and order it.	Listen to the order, and circle it. Also write down the number of it.

4. 飲食店で食事をする Dine at a Restaurant/在餐厅用餐

4

読んでください Read / 読んで下さい。

① 見てください。(1)~(7)の文字の意味のイメージに合うものを、A~Gから選んでください。

Look and match the appropriate illustration A-G with the letters ①-⑦ / 順番一下, 从A~G的选项中选择与1~7文字信息相符的图案。

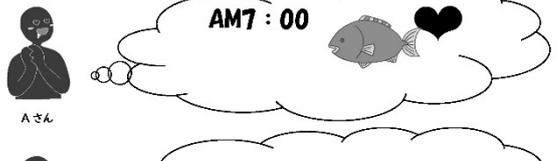
()	()	()	()	()	()	()
(1) 魚	(2) 肉	(3) ご飯	(4) 麺類	(5) 朝	(6) 昼	(7) 夜
A.	B.	C.	D.	E.	F.	G.

② メニューを見て、(1)~(7)の文字を挿して、〇をしてください。

Look at the menu. Find the letters ①-⑦ on the menu, and circle them. // 注文票, 抽出①-⑦の文字并打圈。

③ A・Bさんが食べたいものは、メニューのどこにありますか。

Mr. A, where can you find what Mr. B wants to eat on the menu? / 在菜单上, A先生和B先生想要的东西分别在菜单?



書いてください Try to write / 書いて下さい。

帰った後にお礼のメッセージを送りましょう。例を見ながら、メール(SNS)を打ちましょう。

After leaving, send a thank-you e-mail. Look at the example, and try to write an e-mail (SNS). // 在他们离开后, 不妨发送一条感谢的信息。通过示例, 让我们尝试撰写一封邮件(或在社交媒体上进行沟通)。//



とあ とあ にほんごきょうしつ
<問い合わせ> わくわくとしま日本語教室
 ①: waku2.nihongo@gmail.com

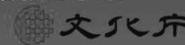
Facebook



website



2023年度文化庁委託事業「生活者としての外国人」のための特定のニーズに対応した日本語教育事業
地域日本語教育実践プログラム



主催：学習院大学 後援：豊島区

学習院大学 地域日本語教育研修

全3回

受講料：無料

生活日本語の教え方講座

「生活者としての外国人」がゼロから日本語を学ぶ場合の指導方法や
自学教材の活用方法などを学びます。

日時 9月9日(土)、9月23日(土)、10月7日(土) 14:00-17:15

会場 学習院大学 西5号館3階 301教室

学習院大学キャンパスマップhttps://www.univ.gakushuin.ac.jp/images/Campus_Life_2023_map.jpg

対象

豊島区及び近隣地域に在住・在勤・在学中、
「生活者としての外国人」に対する日本語教育に関わることを希望し、
以下のいずれかを満たす方
*原則全3回参加できる方

1. 大学又は大学院で日本語教師養成課程を修了
2. 日本語教師養成研修実施機関・団体で日本語教師養成講座(420時間以上)を修了
3. 日本国際教育支援協会が実施する日本語教育能力検定試験合格
4. 上記1. または2. を履修・受講中で「生活者としての外国人」のための日本語教師としての力を身につけることを希望

第1回(9月9日)

生活者のための 日本語教育の特徴

講師 **金田智子**
学習院大学

生活者のための日本語教育は、
例えば日本語学校の教育と同じで
しょうか。文化庁「生活Can do」
等も紹介し、日本語学習を継続で
きるような教育のあり方について
検討します。

第2回(9月23日)

教え方の工夫

講師 **中上亜樹**
学習院大学

第二言語習得研究から「生活者と
しての外国人」に教える際にどの
ような工夫が可能かを、具体的な
実践事例等を通して学びます。

第3回(10月7日)

教材の使い方

講師 **熊野七絵**
国際交流基金
関西国際センター

国際交流基金(JF)のオンライン
教材やリソースを中心に、教室
内での使い方、教室外で自学で進め
る場合の使い方とその支援方法な
どを学びます。

申込方法 右のQRコードまたは以下のURLよりお申し込みください。

<https://forms.gle/mDVYagh6nWxUeB7e8>

締切：9月1日(金)

- *定員(20名)に達しましたら、早めに締め切らせていただく場合があります。
- *ご記入いただいた個人情報は本講座実施以外の目的には使用いたしません。



(問い合わせ先) 学習院大学「生活日本語の教え方講座」係

E-mail: nnet.toshima.jimu@gmail.com

〒171-8588 東京都豊島区目白1-5-1
学習院大学国際センター
☎ 03-5992-1024



■編集

唐木澤みどり（学習院大学国際センターPD 研究員）

金田智子（学習院大学文学部日本語日本文学科）

■執筆者及び担当箇所

金田智子：はじめに、本報告書の目的・内容、事業実施体制、Ⅱ

中上亜樹（学習院大学文学部日本語日本文学科）：Ⅰ

唐木澤みどり：Ⅱ、Ⅲ

渡辺陽子（学習院大学国際センター専門嘱託）：Ⅰ. 1～2.、Ⅲ

良永朋実（学習院大学国際センターPD 研究員）：Ⅰ. 3.

令和5年度（2023年度）文化庁「生活者としての外国人」のための
特定のニーズに対応した日本語教育事業
地域日本語教育実践プログラム

「意欲に応え、支える日本語学習環境作り－共生社会における地域と大学の連携－」
報告書

令和6年2月25日

発行：学習院大学国際センター
〒171-8588 東京都豊島区目白1丁目5番1号